

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設(1-47)、MOX施設(1-47)）」

2. 日時：令和3年7月28日（水） 13時40分～17時50分

3. 場所：原子力規制庁 8階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

津金主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査専門職、森野安全審査専門職

日本原燃(株) 村野 理事 再処理事業部副事業部長 他 30名

東京電力ホールディングス(株) サイクル技術グループ  
グループマネージャー

関西電力(株) 原子力事業本部 原子燃料部門  
原燃計画グループリーダー他 1名

中部電力(株) 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

北海道電力(株) 原子力事業統括部 原子燃料サイクルグループ 担当

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

## 参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」  
[https://www.nsr.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000069.html](https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html)
- ・ 日本原燃株式会社 MOX燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nsr.go.jp/disclosure/law\\_new/FAB/180000124.html](https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html)
- ・ 令和3年6月1日  
「日本原燃（株）再処理施設、MOX施設、濃縮施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和3年6月9日  
「日本原燃（株）再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和3年7月19日  
「日本原燃（株）再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和3年7月20日  
「日本原燃（株）再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の方だけがですね。それではただいまから、
0:00:05	日本原燃株式会社からヒアリングを開始いたします。
0:00:09	本日のヒアリングは6月1日、9日、1月の12日に提出があった補足説明資料のS確認を行うものになります。
0:00:22	本日のヒアリングの出席者ですが、規制庁本庁側が厳しいのカミデだけだ。
0:00:32	WEBからの参加が、
0:00:34	それがね。
0:00:35	カワラサキ森野になります。
0:00:38	それでは日本原燃のほうから出席者の紹介と、本日のヒアリングの達成目標について説明をお願いします。
0:00:46	やっぱり、
0:00:47	次にですね、出席者の紹介させていただきます。最初事業部の方から朝来市の目標から幕末をきちっとヤマダ医者
0:01:02	それから耐震関係の参加者といたしまして、軽微なした場合のインター菊地後ろの層の
0:01:11	エリアサポートとして関西電力さんにはお願いしてあります。
0:01:15	それから保険関係で源とまし平林させてもらった繋がりがだ。
0:01:22	これも前回ですね検査関係でフジワラ高橋坪。杉本。
0:01:28	それから安全ユーティリティーのハード、時に志賀市aの方からタナカ清水常務合併参加者になります。
0:01:38	本日の資料ですが、今場面に移っております。①から⑥の耐震関係の資料の御説明をさせていただきたいと考えております。
0:01:47	この資料だけで説明させていただきまして、まず①の耐震レベルの01ですね、これとあわせて、別紙4-10、それから③番⑤番の資料を一緒に説明したいと思っております。それから、資料のそれから設定⑥の資料説明。
0:02:04	それから耐震減るので2なんです。これは別紙の学び8ページから93ページ、それから土木の資料ですね、合わせて説明させていただきたいというふうに考えております。
0:02:18	それでは資料の説明に入らせていただきます。
0:02:28	オニザワです。
0:02:30	先ほど藤野のほうから話がありました通り、この一番っていう資料のほうから説明させていただきたいと考えております。始めちゃってよろしいですか。
0:02:42	規制庁の高橋で見ていただいたところになるところで定めます。
0:02:52	はい、了解しました。

0:02:55	はい。
0:02:57	機器の番号は、
0:02:59	はい、皆さんあれです。
0:03:04	はい。資料番号としましては地震 001-R-3 というところで、タイトルとしては本文添付資料補足説明項目への展開ってところになってございます。来まず説明の順番としまして、別紙 2-10 というところの
0:03:21	関係の耐震支持方針を説明させていただきたいと考えておりまして、この中身の点に帰る前に当綺麗なもので耐震起電 16。
0:03:32	なお、定ピッチスパン法についてっていうものと、
0:03:36	はい。
0:03:38	あとは耐震起電 15 時間だけにおける考慮事項。
0:03:42	あとは耐震起電 06 の配管支持構造物の耐震性確認またについて確認いただいた上で、協力会社の中身に移らせていただきたいと考えてございます。
0:03:53	資料の今度としまして幾つかありますのでそこまでは考えさせてくださいって書いてまず別紙の構成につきましては 7 月 19 日に提出しておりますというところで今共通 0 の中で下線まして方とか他条文及び以外ってところが、そこはやらなければいけないというのは認識してございますと、
0:04:12	だからこの資料につきましては 4 月 19 日に提出しておりますので、本日は中身の確認をさせていただきましたので、冷静提出するときにそこも修正しますということで考えてるとまずって部分としまして、
0:04:26	16 番ですね、静的機器の手法の説明の中で一部塑性平面方向にいただいたコメントっていうものも反映させてそうだから何かといいますと、水平 2 方向確認するにあたって、機能縮小率グラフってところの関係の見えないというところがありましたので、そこについてもこのTPPの資料に、
0:04:46	織り込んだ上で説明させていただきたいというのが二つ目になってます、三つ目としまして、
0:04:52	新規の 15 と 06 という資料につきましては、これまでも何度か指摘ありましたが、まとまっては、いろいろなものはないかっていうところがありました。それ何かといいますと、1 月時点で追加コメントで倒壊等の差分を説明しなさいということに対してこの資料を準備してます。
0:05:10	なので、この資料の考え方を説明した上で、今後、基本方針の中で、そこをうたっていければなというふうに考えているというのが三つ目の補足になります。以上になります。よろしく申し上げます。
0:05:26	規制庁の武田です。ありがとうございます。
0:05:31	それでは規制庁頑張ら技術確認をしていきたいと思っておりますが、

0:05:37	事実確認は資料ごとに行っていたほうがよろしいでしょうか。
0:05:43	オニザワです。はい、資料5とか新規の46の定ピッチ全般の話をまずさせていただいてというところで、補足のほうに行かせていただいたほうがより効率がよいかと考えてございます。
0:05:57	ちょっとだけでボーリング調査でまず綺麗に16市こちらにつきまして規制庁側から特任事故ございましたらお願いいたします。
0:06:13	規制庁か未定です。そうすると。
0:06:17	とりあえず起電16からということで、
0:06:21	まず、
0:06:24	3ページ目の一番下の行で
0:06:28	補強設備という言葉があつてこれまでも、
0:06:32	何か
0:06:34	こういう呼び方を
0:06:35	説明されているんですけど、この辺の定義ってどの資料で、
0:06:42	されるんですけど、共通シリーズでしたけれども、耐震のどっかで
0:06:48	こういう設備の区分の考え方みたいなされるんです。
0:06:59	米沢です。
0:07:01	亀井さんのご指摘は補強設備とか新設設備既設設備っていうものに対してお金を何かを示した上でルール説明をするんだっていう全体のかな。シマのかわりにお答え設備に対する耐震設計はこここのところで、
0:07:19	ハママツのかつていうところ。
0:07:21	史跡教えていただけますでしょうか。規制庁込みです前者のほうです。全体として、
0:07:29	どういふ
0:07:30	呼び方カテゴリーで申請書をつくっていくんですかつていう話です。
0:07:55	何かあれです。ちょっと答えになってないかもしれませんが、すみません、補強設備とか新設設備とか既設設備にかかわらず、結局等の中で評価手法っていう観点で集めて一緒かなって考えておりますと、そのあたり、
0:08:15	お答えするすべっていうものについて、何が違うかって言いますと工事の方法とかその辺のノムラについてくるところとかが変わってくるだけで耐震自体はあまり変わらないのかなっていうふうに考えております。
0:08:30	以上です。
0:08:32	規制庁上出です。この文章読んだときに、補強設備であり、これこれっていう説明があつて、

0:08:39	書いてる人は補強設備ってこういうものだからみたいな認識を持ってそれがわかかってるからこの程度の説明でいいでしょうこれ妥当でしょうって思っているんじゃないかと思うんですけど、ちょっと我々から見るとですね、補強設備の何たるやっていうのを
0:08:59	わかっていないので、ちょっとそれを前提に説明をされてますという効果はないなっていうところだったんですけど、何でその用語の説明とか、全体をどう区分していくのかっていう話をどこでされるのかなと思っているか確認しているんですけどその点ここですと、
0:09:16	これらはですね、ご指摘理解しました他設備という単語がもうあたかも当たり前に使ってるっていうところに来ているあと議会しましたので、ここにつきましては、なぜ第1回申請設備が今回の対象に上がらないのかっていうところで、それが補強だからこうなのかとかっていうところかとは何ぞやっていると。
0:09:36	ここをしっかりと書いた上で定義づけたいっていうふうに考えてございます。以上です。
0:09:43	はい。規制庁長官ベース
0:09:45	音響設備っていう言葉が必要なのか、そういう説明をしなきゃいけなかったっていうことも含めて、
0:09:52	ちょっと考えていただければと思います。
0:09:56	カリゴメさんはです。ここで伺うこととしましては補強云々ということではございませんので、関係者の御指摘の通りここで言いたい答えてピッチ評価に対して何も必要なんだったということを書き下した上で修正したいと考えてございます。以上です。
0:10:13	規制庁コンプライアンス課と今年の繋がりで4ページに書かれて、
0:10:20	新しく標準支持間隔を算出したとあるんですけど、
0:10:26	一応、既工認から標準支持間隔を関わってるっていうことだと思うんですけど。
0:10:33	その点、
0:10:35	耐震建物01の資料だとか、あとは共通の方も03の資料、
0:10:43	でも
0:10:44	変更項目っていうか、
0:10:46	いろいろ挙げられてたんですけど、そこにはこの話がなくて、
0:10:52	入れろというわけではないんですけど、どういう考え方で変更点として、
0:10:59	上げているのか、この点については特にそれらの、これは資料で変更上げ変更点として挙げてないのかっていうその辺の考え方を説明いただけますか。

0:11:13	はい、皆さんあれした地震動1というところで決めんかったと今回の変更点というリストを指しているということで理解してございます。そこまでの消防考え方としましてはですね、評価手法を変えている抱えていないから、評価同型の書いている抱えていないかっていうところで、
0:11:31	かせていただいておりますが、今回この新しく標準支持間隔っていうところここ結果になりますので、これについては、評価結果ということで、例えば地震であるとかありますよっていうところで、潮流というものが変わったというところで記載しておりませんので01につきましては、変えたものっていう観点で記載してるといのが、
0:11:52	回答になります。以上です。
0:11:56	はい、規制庁込みですか。0一応それを感じだと思ってたんですけど。
0:12:03	何か共通部分とかでこれをあけるあけないってというのはその共通側をまとめる人たちと何か。
0:12:10	話をしてやっているんだとか、その辺は情報ありますか。
0:12:18	石原でございます。うちはネームもご指摘材と共通の予算で燃取ご意見も変更に関わる設計払う竣工しても最初の浦邊の質問をつけてます。
0:12:33	これは模様確定ベースレートがラック底部線形限界があった機能面から補足説明資料があって、それぞれ抽出して整備しているのかってのはちゃんと説明して参りたいという意識してますのでそこへ
0:12:51	それぞれ考え方があって整備をして、それぞれ101. 環境へのリリースがそれがちゃんとわかるようにさせていただきます。ちなみにその筐体不動産の今後到着更新とか、日本の学校ピックアップして先見してるということで、資料番号が肩がわりする系統
0:13:11	3の表部門にカリゴメませんので、そこをちゃんと書いた上でただ授業料改定の部分があることの説明も必要であります減損ところ整理させていただきます。
0:13:23	規制庁込みです。よろしく申し上げます。
0:13:28	うん。何もかにも変更点として上げるかっていうよう先ほど石川さん言われたように、まずどういうものを上げるかという考え方を整理した上で、リストアップしていただければと思いますし
0:13:41	耐震側を見ていると、いろいろそういう警備もなものも含めていろいろな変更みたいなものはどこかでくるのでコミュニケーションとって整理いただければと思います。
0:13:59	あと規制庁込みですね、あったと。
0:14:11	はい。

0:14:12	4 ページ目のなお書き、
0:14:16	なのですが、
0:14:18	相対変位の話で、冷却塔の配布は関係ありませんってなってるんですけど。
0:14:27	どっかで取り合いはあるはずで、関係ないという話がよくわからないんですけど。
0:14:33	この点少し説明いただけますか。
0:14:39	はい、皆さんはです。ちょっとこれ日本海方よくないですか。川上さんおっしゃった通り冷却塔とり合ってますと、それとあえず意見について、次回の申請範囲になってくるので、そこについては次回に示しますっていうことを言いたかったというのはこの文章になっておりまして、第 1 回申請範囲
0:14:59	冷却塔の配管っていうのはとりあえず系の手前というば冷却塔までっていうことで確認してますので、そこについては変位っていうものが生じていないということで、今回はお示しせずに対抗で示すっていうことを書きたかったっていうのが文章欲しいなってますので、そこはもう少し丁寧に書く必要があるなんていうことで修正します。
0:15:21	規制庁感じですか。記載は訂正いただくとして、
0:15:27	今先生症状で図面として配管のここまでが申請範囲ですよっていうのは示されてないんですけど。
0:15:36	そういうものっていうのは、
0:15:38	どういう準備状況なんでしたっけ。
0:15:44	日本原燃目とケースAと冷却塔の配管の申請範囲につきましては、共通の今の説明資料のほうに従いまして申請範囲、あと、今回の第 1 回申請範囲というところで配管の整理、
0:15:59	きております。その誠意の結果というところで、冷却塔の内部実際冷却にっついて配管等は対象と整理しておりまして、ここで記載してあります通り、
0:16:14	07 の取り合い箇所はわかるような箇所については別途次回でも申請ということで今整理を行っております。以上です。
0:16:26	規制庁上出です。共通防滴と言われてるのは、共通 09、別紙という
0:16:35	ものですかね。
0:16:49	少々お待ちください。
0:17:16	日本原燃めどケースカミデさんおっしゃる通り共通 09 で整理した結果こうするのか、準備しているところです。以上です。
0:17:25	規制庁上出です。そうすると 7 月 27 日に提出いただいたスケジュールに読むと、
0:17:34	8 月もどっか何ですかね、第 6 条一別紙 609 ページを



0:17:44	どっちかとかなんですけど、そう、そのころに資料として確認してよろしいですか。
0:18:15	はい。
0:18:22	日本原燃のケース数今党首所長確認させていただきたいなとちょっと時間をいただきたく、お願いします。
0:18:29	規制庁紙ですと交流もし、
0:18:35	ちょっと、
0:18:36	この5ページに添付1ということで、基準。
0:18:42	資料がついてるんですけどこれそもそも添付にする意味というか、
0:18:48	スペース以上なぜ添付なのかという効果っていうのを本文側に書くような内容じゃないかと思うんですけどその辺はどういう考え方で補足説明資料全体について、
0:19:01	出ますかね。
0:19:07	現場からも多数の指摘ですけど。
0:19:11	この設自主の補足説明資料の中で、ちょっとそれでもなことを説明していくってところで、ここだけ変えて4月もいたしまして工事開始が繋がっているところがありましたので、添付させていただいたってところになってございます。以上です。
0:19:28	規制庁神戸です。
0:19:31	あまりそういう整理でほかのものもつくられているとはあまり認識していないんですけど。
0:19:41	個別の今後たところ、そういったことも全部一緒ですという説明ですか。
0:19:47	オニザワです。今とめさんのおっしゃる通り、よくよく考えてみますとまず定ピッチっていう所は何ですかっていうのは所則の本質的なところにあってそれに対して市なりテンプなりで展開していくって有効性があるべき姿って考えますと添付の1っていうのが、本文中の方で、
0:20:07	できたらなというふうに考えます。以上です。
0:20:11	はい。
0:20:12	情報紙です。
0:20:14	この内容をだっこの添付1とかあと見えてないですけど、添付4みたいなものは、全体共通の説明として本文でその
0:20:28	またさらにエビデンスというか、評価みたいなものは添付っていうのであれば、何となくこと並びがとれているのかなっていう気がするので、少し検討いただければと思います。
0:20:44	富澤です構成について検討いたします。了解しました。

0:20:53	規制庁上出です。あと5ページの
0:20:58	下から日報のみですから、本基準の考え方として、ということは、
0:21:05	ちょっと記載がこなれてないかなという感じで、感度小口径とか 150°C以下は定ピッチで、
0:21:13	やっていいんだよっていう技術的な説明に勘案し誰なんですけど。
0:21:19	もう少し説明というか、
0:21:23	こういう理由でいいんだって説明がある方お願いします。
0:21:31	米沢です。メーカーさんのご指摘は金でやっているんだろう、こうですよ。今の確認は当地点ではなくて、飛び地で小口径をやっている理由というところで、
0:21:45	ベイズなんで量両面あるとは思いますが、
0:21:52	低ピッチ定尊い定義範囲っていうのが、これで妥当なのかっていうのはあまりよくわからなくて、
0:22:00	ちょっと、
0:22:02	もう少し説明があったことあるんですけど。
0:22:04	はい、梅沢です。低ピッチの話につきましては、これは修正はしますdの考え方として強弱A以上の 150 日度 2 以上に適用しては駄目かというとなんかとはなくて、適用範囲としては使ってもいいんですよってところにはなってきますと、
0:22:24	それに対してしっかりやるってところもこれ 151 度っていうのはあくまでも目安値っていうところでリジットなものではないって考えてございます。ここへきまして、その中でもらってますけども、
0:22:39	当直班長長くなってきたりして定ピッチスパンですね、下がったときに、より詳細にやるべきというところで考えてる目安値ぐらいで考えてございますので、定ピッチ自体は答えなくても使えますよってというのは本当基本方針のほうにもちょっと書いてございますし、
0:22:55	このあたりについてもう少し技術的に規格ようにいたします。
0:23:00	はい。
0:23:03	はい規制庁上出です。例えば標準支持間隔バナナバックのところと一系、
0:23:12	長くなって好意変位が大きくなるがあるんですけど、これも、
0:23:18	定ピッチがなんでいいんだって話とは直接直らなくて、
0:23:24	低ピッチのパウチ方向見てないっていうのもあるので、
0:23:29	ちょっと説明の意図がなかなか伝わらないところなので、少し完売っていう記載をいただければと思います。
0:23:42	はい、レーザーですと御指摘の内容を理解しましたので、もう少ししっかり

0:23:48	今の事故後の話とかもわかるように書きます。以上です。
0:23:53	あと、
0:23:55	規制庁上出です。最後にpと一緒にすっていうのもあるんですけど。
0:24:05	この辺企画JRですかね。弱でPの例示として挙げてるものと、
0:24:14	おんなじだということだと思うので、単純に実績というよりは、
0:24:21	そういう企画力とも一緒ですという話があった。
0:24:25	家まあより説明性があるかなと思ってその上で比較を見ると、
0:24:33	配管の形状に置いても、
0:24:39	低ピッチでできるものできないような複雑な形状やは走ってますって話があるんですけど、ちょっとその辺が、今般の説明ではないのでその辺りも盛り込んで記載を拡充するようにお願いします。
0:24:58	でも担当者すいません感染まで質問を教育もう一度確認させていただきたいんですけど、まず一番最初いただいとけば各電力と同様の考え方と決定とこれが本当に記載がありますのでそこは、
0:25:15	もう少しきちんと階段っていうか、これが一つとなってます。ここもちょっと困るんですけど、本当。
0:25:24	形状に対してっていうところがちょっとすみませんとが余りにもこれまたもう一度教えていただければ、一応4でもらえると思いますって言うと、
0:25:36	配管系の耐震設計手法でPとBの例が出ているんですけど。
0:25:44	低温配管、
0:25:46	というだけではなくて、温度高計画ではなく、
0:25:50	配管形状は簡単なものとか、サポートを取りつける規則的なものっていうものに対して、簡易モデルテック情報提供すると。
0:26:02	言っているんですけど、
0:26:05	今、原燃の資料ではそういう説明がされていないので、
0:26:09	規格に基づいた設計方針となっていることが確認できないということです。
0:26:18	はい。
0:26:19	今のまとめの対象か残してケーブル解消してちょっと記載フロア検討させていただいてさせていただきます。以上です。
0:26:28	積極果敢ベース可能性、それで結局Pと一緒にだからいいよっていうわけではないので、再処理に対してそれでもいいよということについても、何らか考察を入れて、
0:26:43	これでいいんだという形で説明するように、
0:26:49	辞めサービス修正了解しましたのでここピンクがせていただいた分だけちょっと補足させてくださいというところで、今回の海進ということなんですね、比較と

	か説明にあたっては東海さんを参考にするっていう話がありましたというところで、
0:27:06	これ今少しお話してますけども、当初設計キムラのときからDさんである手引きとピッチの設計で進めてきたのが最初になっているところで、そうなると、どうしてもすべきとことか3と合わないところがあったんでここはこうですよっていう人でしたっていうところが補助職員になります。
0:27:24	資料のほうは、ご指摘ありました通り、規格基準に対してどうなんだっていうところと原燃としてどうなんだっていうところでここを修正いたします。以上です。
0:27:33	規制庁カミデさん、
0:27:36	Pだから問題視してるとどこが問題視してるというものは全くなくて、
0:27:44	機器系については多分どちらも森変わらないのか。
0:27:50	方の基準ぐらいかな。
0:27:53	地盤系は何番サイトウさん方にしたほうがいいと思うので、そういう形だと思いますけど。
0:28:00	来系は別にどちらでもよくて、最初に適用性があるということをちゃんと説明してもらえればいいのかと思ってますので、ちょっと天端念を
0:28:14	押しておきます。
0:28:17	メーカースゴウ了解いたしました。
0:28:21	規制庁紙でずっと続けて、14ページなんですけど。
0:28:28	14ページの一番最後の非常用予備っていうところで、ちょっと日本語が以降の地形、
0:28:39	実配管の直管部及び直管部以外の形状がおさまっているっていうことが具体的にどういうことかちょっと説明いただけますか。
0:28:52	今の体制と別すいませんちょっとばかり号機サポートして評価をされますとまず声ですね、そもそも設工認ロームと称してスパン表っていう示したようなもので、許可に対する表彰指示勧告になってまして。
0:29:06	実際施工施行するにあたっては、うんとはちょっとあんまりやと許可メディアのマエダ2という形状なさいますんでそれに対しては、ちょっとこの帳票と支持間隔を設置しているっていうことを確認して設計してます。
0:29:22	なんかちょっと雨の教条っていうとこやと縮小率が負におさまってるっていうことで確認して施工しているっていうところがあるっていうので、その保守的な設定となっているっていうことを記載したかったということになってございます。以上です。
0:29:40	規制庁、上出です。まず多分転用はあ。

0:29:44	がおかしいと思っていて、収まっているというのが何に収まるとこの文章書いてないということと、
0:29:52	あと保守的な設計っていうのがちょっとよくわからなくて、
0:30:00	何を保守的と言ってるんですが、定ピッチ通り定ピッチスパン法で設計されたプラントを保守的な設計なんですよと言いたいんですか。
0:30:12	これ例年サービスさっき見たらといったところで正しい言い方としては実は配管とはっていうことがなくて、実際に施行された配管っていう言い方が正しくなってくると、今のカリゴメさんも御指摘に関しましては設工認の低ピッチスパン共用あくまでもこの設計する物に対する設計方針ですってということで載せてます。
0:30:31	例えば 1000mmの配管を使うのがありましたと、それに対しまして実々施工する判断についてはそれにおさまるように施工しますよと、それに対して周りと絡めて状に対しては縮小率からこっちの今ますけれども、その低減率とかを使った上で社長直轄の柱に
0:30:51	タケコシを持たせていけますというところで設計してるというところを指摘と考えていると考えても保守的な設計という言葉が要るか要らないかという意味でいきますと、ここもいらぬのかなということで考えているというところになってございます。以上です。
0:31:09	規制庁神戸です。
0:31:12	ちょっと何を説明したいのかというのを整理しているいただいた上で、
0:31:16	2、2.2 ポツで 2.2 の
0:31:20	ちょっと説明。
0:31:22	あと全般で結論を少し検討いただければと思います。
0:31:29	検査はですね、少し気持ちが出ていますので修正いたします。
0:31:35	規制庁紙ベース後 15 ページなんですけど、
0:31:41	(1)bポツに説明バリューえっと①'ですかね。
0:31:50	この①'っていうのがどういうものかってよくわからない形で、
0:31:58	①は、定ピッチの直管部の
0:32:02	のはりモデルはつうスパンとかⅢスパンで遠いと暴力です。
0:32:07	②私一遍で登録、
0:32:10	だとわかるんですけど、この①' 仕事をやって出した応力の有効期間定期説明いただけます。
0:32:19	山根西山です。

0:32:22	いや、お答えいたしますと、この流れの①' っていうところに関しましては、先ほどの説明にあったように、線形グラフを使って直管に対して、ある比率を掛けて、実際に施工しておりますと、
0:32:37	そのスパンを介して直感能力だと今の別添アース 16 ページを見ていただきたいと思うんです。
0:32:46	例えばですけども、
0:32:48	直管部で評価した場合は 152 っていう 152MPa なんですけども、それを曲がりとか、違う形状に置き換えると低減グラフの係数が対応して実際には 102MPa とか、そういう辺りになるのでここに対応させていただいております。
0:33:10	あと、規制庁上出です。
0:33:15	あと 16 ページの 7 / 見はスキームになってるんでなかなかお話しづらいところでわかるんですけど。
0:33:23	①' の 3 算出式っていうんですかね。
0:33:30	そのあたり、
0:33:32	割と単純に何か掛け算とかしてやってるんだと思うんで、説明を入れておいてもらえますか。
0:33:44	はい、承知いたしました。
0:33:47	2 本目に、西山です。承知いたしました。
0:33:52	規制庁上出です。それでその 16 ページの記載している
0:33:59	検討モデルっていうんですか、検討されたモデルが
0:34:05	このモデルだけで、再処理施設の
0:34:08	前口径
0:34:12	の配管、
0:34:14	一旦でして、
0:34:16	すべて
0:34:19	結婚と同様の傾向が出て大丈夫なんだと。
0:34:22	いうこと。
0:34:24	代表性っていうところで、その辺が説明がないんですけど、
0:34:32	ちょっとここで紹介できるようなことがあれば説明をお願いします。
0:34:37	はい、皆さんあれし、先ほど申しました通りテープっていうのは設計方針という考え方になっているとの設計方針の考え方としまして、直管部を何とか保健所に対してありますよっていうところで幾つかの縮小率グラフっていうものを設工認上示してますということになってきます。
0:34:57	それらのルールっていうのは、ちょっとこれマスキングしてるんですけども、ちょっと 14 ページ見ていただきまして、

0:35:04	はい。
0:35:07	層序要因ですけど縦軸東部軸っていう所角度っていうところがちょっと出てきますので、ここに当てはまるという形でやってまして、米国の係数というのを用いますということでやってると、それに対しましては大口径であろうが小口径であろうが、本当材質が違うがやってることは一緒っていうことになってきますので、
0:35:27	そういうことをしっかり戒告で代表性っていうところはいえるかなということで考えております。以上です。
0:35:35	規制庁上出です。この
0:35:39	話っていうのは、足してモデルより低ピッチが保守的ですよっていうことを説明したいんですよ。
0:35:53	タナカの高さはいいいのかも御指摘の通りです。
0:35:57	そのときに、この都市圏はモデル本当にいいのかという疑問で、
0:36:04	例えば、
0:36:07	選定ピッチの
0:36:10	応力っていうのを最大支持間隔で出してますけど、このた実験っていうのは全部のスパン一標準支持間隔で組んでるわけもなく、それよりも固くつくられていたりとか、すると思っていて、その両者を比較して保守的だと。
0:36:28	人モデルだけやって保守的だっていう結論に至るのか何故かっていうとちょっとよくわからないんですけど、もう少し説明を行って、
0:36:38	これ年数を上げシマの神尾さんのご指摘は加速度以前の話かなということで理解しましたのでそうなった場合、日程的っていうのは県民がPこっちっていうところで一度に回っていったらもういろいろな形でやってますっていうのは定ピッチのやり方になってると。そんな場合に対してっていうのはFRSの
0:36:58	計上分としてやっているんで、その加速度の差から大丈夫ですよっていうようなことをしっかり書けばいいっていう理解でよろしいでしょうか。
0:37:07	規制庁上出です。そうではなくて、
0:37:12	この速度、
0:37:15	そもそもあれですよ
0:37:20	実際のiPhone
0:37:23	はいたんだ、このモデルしか再処理施設にないのであれば、別にこれでいいんですけど。
0:37:29	もっと定ピッチ意義持ってるもっとすパンの大きいものとか、そういう
0:37:36	口径が大きいとかというものに対しても、
0:37:41	この評価結果で、

0:37:43	保守的だと言われているのかよくわからないんですか。
0:37:49	メーカーですといたしました。先ほど回答した内容と最初にお話をしました光景がないってところでの二つ目の主要しかりかければ該当になるかと思えますので、その辺をしっかりと低ピッチとしての関係ってところで代表性を記載したいと思えます。以上です。
0:38:09	規制庁上出です。すみませんちょっと今のやりとりで、次、きちんと
0:38:16	説明されるかどうか。
0:38:19	不安、御あるんですけど、そもそも、
0:38:23	何を
0:38:26	このページで説明したいことをよくご覧て
0:38:34	議論したいんですよね。
0:38:37	どこかで最もだと思んですけど、例えば、
0:38:41	5 ページでできるような、その標準支持間隔の適用性みたいなものを
0:38:48	を行っているんですなですか。
0:38:52	もしくは、
0:38:54	14 ページの低減係数の話だけ。
0:39:01	言っているのか、ちょっとその辺もよくわからないんですけど。
0:39:09	ちょっと、
0:39:10	全般何をしているのかっていうことを含めて、資料の方をしてもらえればと思えます。
0:39:20	日本のメーカーですので、俺を資料の全体的に言いたいのは、定ピッチで設工認を申請しますと、実配管について日施工する配管についてはコンビニやり方をやりますと、そこについては、こういうことで、規制持つてらからっていうことをお詫びの試料系出したかっていうところなので、
0:39:39	けん太径から見直して、ちょっとこの保守性の見せ方修正します。
0:39:49	保育規制庁込みです。
0:39:51	いまだに何に対しての保守性を言われているのかもよくわからないので、ちょっと整理をいただければと思えます。
0:40:01	それで、これと水平 2 方向がちょっと関係してくると思うんで。
0:40:12	ちょっとその点を確認したいんですけど、水平 2 方向の話と、基本的に、
0:40:19	背弧みたいに面的に広がる設備っていうのは、
0:40:25	水平 2 方向を考慮しますと、一定で走ってんはりモデルというか配管はこうします。
0:40:33	KF気は考慮しませんと言っていること。
0:40:39	今回の提出。



0:40:42	今の 16 ページも結構かなと関係するんですかね、その辺も
0:40:49	御説明いただきたいんですけど。
0:40:55	日本原燃西山です。
0:40:57	水平 2 方向の定ピッチに関しましては、その影響軽微で主流側の設計時からあらゆる方向に対してこれ水田で低ピッチで設計するような配管に関してはそういうふうにか影響軽微といいます。
0:41:11	ただ一方でた地点配管に関しましては、この形状がそこにあるということになってきますんで、成品方向の影響さん元気の広がりを持つから影響を受けるんで、試験解析に関しましては正に方向の影響を受けるってところで示してますと、
0:41:30	一方でこの資料に関しましては、成品方向っていうところは関係なく手引き走っての保守性って言うところで、今、今日示してるんですけども。
0:41:42	ちょっと回答になってるかわかんないですけども、設定ピッチとバス停のキラキラっていうところに関しては以上となります。
0:41:49	規制庁上出です。
0:41:53	ちょっと想像してたのは、
0:41:56	もし点と、定ピッチを比べると定期っていうのはかなり走ってに比べて保守的な手法をやっていくから、水平 2 方向の考慮しなくても大丈夫なんですっていう説明をされるのかと思っていて、
0:42:14	そのエビデンスとして、この 16 ページの結果みたいなものがあるのかなと思っていたんですけど今の御説明だとこんなもの関係なく、
0:42:23	さらに言うと三次元梁は失点梁は三次元広がって行って、低ピッチはそうじゃないからって申し上げますけど、
0:42:33	低ピッチで設計しているはいるかも現場では三次元的に広がっていて、解析モデルだけの話をしてるわけじゃないんですが、ちょっとどういう、
0:42:44	何を説明されているのか、全然理解できなかったんですけど。
0:42:53	日本原燃西山です。
0:42:55	keVさんの御指摘の通り今てピットの補正Tてるところがありますので、そこで製品にこう言ってるところがかなりいけるっていうふうに
0:43:09	はい、別途真正面進めているかを説明できると思いますんで、ちょっとここに関しては、やっぱり荒浜正副の影響は軽微の資料に関しましては、この改正って言うところでもリンクさせた資料を拡充できればなというところで今考えております。
0:43:26	規制庁上出です。

0:43:29	どうするかはそちらで考えていただければと思いますけど、その関係を示すのであればオートバイの資料館の情報のやりとりとか。
0:43:43	リンクづけみたいな、
0:43:45	わかるように、資料作ってもらえるかと思います。
0:43:50	私のほうからは以上です。
0:43:57	住民のうちの一つです。先ほどご質問がありましたの申請についてですけれども、ちょっと御検討させていただきたいんですが、よろしいでしょうか。
0:44:05	はい。
0:44:08	この4社でございます。先ほどやっぱり、供給し得る展開する二つのものがございまして一つの協定ブロック休憩デシベルの支部からグループ会社別にした場合、検証評価対象設備の範囲。
0:44:25	対象特定するという名目農協たどる兼務検定の部分もしてお答えショーハムピンクの人たちますこちらではないか、今回の能力等の改善については、閉じ込め部分がやっばしますので、私どもが町民遅延は許容しつつあります。
0:44:43	黒部川電力の保証などの特性の参加のヘルプ本来の申請対象設備に添付会社間の直接的なんですけど、ちょうど偏重値ですけども、社員レベルの場合の結果に対してわかるように運用して下さっていただきます。
0:45:00	もう一つ前の供給をハッチングこれは大分かもしれません。退職好む確認するものもしており、マエダcとして、先ほどあったもんであったりとかいろいろなことができる情報が不足したものをちゃんと修正をして、
0:45:17	この財務予定をしましょうする形ある隅物資としておつけをしていくということも考えてます。
0:45:24	それを使って傾き対象は明確化もしくはわけですて必要な情報を共有してお示しをしていきたいと思えますPのミス。
0:45:36	規制庁上出です。すいません少し聞き取りにくかったんで確認するんですけど、
0:45:44	私が言ったような冷却塔配賦案の申請範囲どのどこまでかというのがわかる図面というのは、まず共通6急に入ってくる情報たということです。それとも別紙ゼロとなってくる情報ということで、
0:46:03	本社でございます。協調ブロックケーブル合う場で皆様からの直接的な回答のmixiメニューかもしれないんですと施行日の前無理をしております気象状況が変わるとしての細管ムラカミ対象の核ちやうと、
0:46:21	その部分の項目の個別とか関係ない部分も審査して長期のスゴウ盤申請書名バンド姿勢から会社内部しっかりとしますということにつきましては、共通⑧

	シナ海に必要書類でも交渉していきますのでその中でお示しをするということで考えておりました。
0:46:42	教育レベルでも向けの情報収集できてますけれども 10 万人位置付けさせていただきます。
0:46:53	委員長上出です。そんな別紙 08 はまだ工程表に載っていないので、まだ時期は未定ということですかね。
0:47:05	表現者でございますはい、そこはショールームどンドンふやしておくことがしゃべれば具体でトラブル系は補修しておりますので、ちょっとkA
0:47:16	社会参加ということを建家あり局とそれぞれの震源も孫請必要ますので、それで津浪スケジュール化をさせていただきたいと思うんですが、私はそこまで投資してきたんですが、早急にそこはやらせていただきたいと思います。
0:47:35	はい規制庁上出です。
0:47:40	全体的な資料は、そういった工程でいいと思うんですけど、
0:47:47	耐震については相対変位みたいところで、基本設計方針、ここはあるところはあるんで、もう範囲は定まっている。
0:47:58	と思っているので、そうであれば、例えばこの耐震毅然 16 でもいいですし、他の関係する補足説明もあるので、まず資料としてこういう範囲なんだよとか一般の申請範囲こっからここまでですというものが、
0:48:17	わかるものをなるべく早めに提出いただくと話を進めやすいんですけど、そういった対応は感じです。
0:48:39	これまで下がって障害見ください。
0:49:24	規制庁の減免
0:49:27	よろしいでしょうか。
0:49:32	どうぞ。
0:49:34	日本原燃のケースでと先ほどの配管の申請範囲の図面につきましては、通す。先ほど医者の方からも言ったクリエイト一側のほうでも別途示すんですけども、あと耐震側のエポック説明資料中におきましても、そういうものをずっと詰め
0:49:51	何らかの補足説明資料のほうに、
0:49:55	添付するような形で範囲を示したいと考えております。以上です。
0:50:03	規制庁の三沢です。今示す場所については私もこの更新という話をしたんですけど、ちょっとこの耐震の方針自体がちょっと全体を示してるっていうところを使って冷却する形にしましてっていうところも御足のございますのでちょっとそこもちょっと失敗検討させてください。
0:50:23	以上です。

0:50:24	規制庁込みです地震 00 シーズはなくて耐震起電なり耐震建物の関連するところ、ここを出したいしやすいところですかね。ちょっとスケジュールも、
0:50:39	形上だけの話なので、
0:50:45	どこに入れるかもしくは別途のヒアリング資料という形でもいいのでちょっと検討ください。
0:50:53	今の沢です。はい、検討しますと、結論としては、冷却塔側で耐震詭弁の冷却塔の補足の中で整理することで考えたいと思います。以上です。
0:51:11	日本の沢ですけども、皆さんちょっと1点よろしいでしょうか。
0:51:17	本ですので、先ほどいろいろ御質問、御指摘ありました定ピッチっていうところと型式っていうところに関しては、先行炉という発電の測定のところ、我々ちょっと技術サポートを受けてる関西電力の根本さんのほうから少し離していただけたらということなんでよろしくお願いします。
0:51:40	関西電力の野本でございます。先ほどお話のありまして16ページのTPPスパン人30範囲の比較の肥料でしけれども、これを我々の方の審査でも放題引いて5費
0:52:00	だいたものになっております。これを出した時のですねこの資料の意味といいますか位置付けて、先ほど議論になりました。これ何を言おうとしてるのかということなんですけれども、もともとこれを確定したときの意味合いといたしましては、この定型的ファンをでの
0:52:18	この低減係数ですね。マーガリン分布の比較出席する曲がり部、それぞれあるんですけれども、それに退避して情報収集が主盤に取りになっているということを、配管系全体としての発表の時愛媛県ために、
0:52:37	それぞれの様子がすべて含まれている配管を代表として挙げてきて、それを応力の比較を秘密ブリードっていうようなお話やりとりいただいてこういう麻痺を作り上げてきたという経緯がございますので、メインのですねこれで言いたかった。
0:52:57	両方時にいた方ができましては、そう低減率を考慮したとしても、実際に三次元春に比べて保守的にするかということを示すのがメインでもともとは作っていたといったような位置付けのものになってございます。
0:53:14	もう一つですねついりん方法の検討と同様、これが関わりがあったのかというお話があったかと思うんですけれども、道路の部分の日付はPd方向の検討と今後気量っていうのは、直接頼みに何を県民にもあります。
0:53:34	多様に求めた説明は聞いてございませんで、当然定ピッチスパンと三次元梁の気が付いた時はできるとの考え方っていうのは、建家マニュアル方向に沿って並行する、その配管のまずイメージして、

0:53:54	そのスパンを決めるという布石なもんになっておまして、そのときにですね。その軸に沿って配下の軸方向には口側制度に行くところに拘束するような配管系をもともと営業費用の系統設計としてどう考えていけでそれに類似品の部分に対
0:54:14	サカガミ品の部分に対して、どの匹であれば、土木課と言ったことを定めるのが手引き質問のもともとの考え方でございますが、この考え方で設計するというのを考えたときに、2方向を考えたときに1301方向に沿っていくということであれば、
0:54:32	結局でき方向に対しては備品で行ってきますけれども、もう片方の方はフィルムを受けない方向にある部分を受けないような廃棄んなるとするのがもともとの基本の設計の妻に対する考え方になるって、それは、
0:54:52	本論並みになる場合もあります費一旦綺麗にどんどん広がっていくんですけども、そういうところをですね、学びたいというところは北京決で考えているというようなところになるんですけども、3年半の場合は逆にそれをいろんなですね。
0:55:12	この3方向の備品とき拘束するようなサポートなんかで口頭メリットもしますから、だからこういう情報は2方向ですね等を考慮が1台入れないとは言えないといったようなそういう考え方で上程引きとセンゲンはいってというのが、
0:55:32	考え方において、使い分けていたといったような考え方でございました。で、別に今おっしゃっていただきます。どうできるのほうもまた技術的にも広がるんじゃないかというのはこれからおっしゃる通りで運行機関の設計の考え方が今申し上げたようなところ。
0:55:52	ですけども、その特例的にいろいろですねえどうサポートを前場合もございますんで、どこだとしてもやはり余裕があるのねというようなところの呑ん連動の緑でまずい方向の考慮の必要は考え方はアオキであると受けとめて
0:56:12	またねといろんな生き方っていうのがある程度あるよるようなところを結局席順に余裕があるといったようなところを考慮テーマの判断できるような問いだという判断だったのだというふうに我々の認識でございます。すいませんけどなくなりましたが、以上でございます。幸いです。
0:56:36	規制庁上出です。最初に言われた16ページの目的っていうのを、
0:56:44	そういうことだとすると、
0:56:49	日本原燃においてはじゃあどう扱うかっていうことなんですけどあの提言を同じように軽減、
0:56:58	Cの妥当性保守性低減グラフのことだけを入れるのであれば多分注5ページの書き方がちょっと広く書き過ぎていると。

0:57:09	ということだと思うので、その辺り支援いただいていることをどう何を説明したいのかっていうことをインプットしていただいた上でちょっと助言なりいただいて正規だということと思います。
0:57:25	で、水平 2 方向についても、今説明のあったらどのプロジェクト今まで説明を受けて日本原燃のロジックっていうのは違うものとして、説明を受けていますので、
0:57:43	同じに合わせるのかをつなぐというところも、
0:57:50	ちょっと間を日本原燃とちょっと意見交換をしてもらって、どういうロジックですね。
0:57:57	いうことを少し考えていただければと思います。
0:58:02	確認等ですね、日本原燃さんの隻方針は、我々も確認させていただいておつて我々と同じになることを確認しているの、結局は私の今の説明が悪ければときがタイミング超えているかもしれないのでここは機器ですね、
0:58:20	とわかるような形というようなことだと思いますので正確に伝わるようにというご指摘たいというふうに承りました。以上でございます。
0:58:29	規制庁上出です。私の今聞いた印象が違う設計方針違う考え方特に水平 2 方向について、
0:58:37	もうそうですし、低ピッチの 15 ページ、16 月なんか違うこと言われているかを感じましただと、ちょっと質問なんですけど、こういう変位方向の話で、建屋は、
0:58:50	当建屋軸方向にみたいな話だったんですけど、鉛直改革案は、水平 2 方向かかって、
0:58:59	来るんじゃないですかねその辺はどこ向いてるんですか。
0:59:06	片岩西山で性と
0:59:10	多少、先ほど話訂正させていただいてきたいんですけども、水平 2 方向の濃度に関しましては、日本原電でも今の単価説明あった後の方針っていうところも同じふうに説明しているつもりでありました。
0:59:26	っていうところで生命配管に関しましては、今の水平 2 方向野影響軽微の資料で建屋応答軸に沿った考え方の設計を行っているの、
0:59:37	正方向の本の軸方向がきかないっていう説明をしております。そこに関しましては資料のほうに書かせていたと明記されております。一方で、鉛直配管に対しましては、患者さんのおっしゃる通り、確かに製品方向の影響。
0:59:52	うける可能性があるって言うところ、
0:59:55	継電器さんも
0:59:57	日本で言っているところに関しまして、代表で評価結果の捨てるっていうところになります。

1:00:14	規制庁関係ですか。資料はそうなっているということはわかりつつ、
1:00:21	その鉛直改革案についてはなぜこれでいいですかって話をまだしているところで、それをどう解消するか、ちょっと説明を
1:00:32	もう少し拡充しなきゃいけないんじゃないかっていうのが共通理解だったと思うんですけど。
1:00:41	今の話だと一緒だからいいでしょうみたいにしか聞こえなくてよくわからないので西山以西申し訳ございませ鉛直配管に関しましては患者さんのおっしゃる通り、mg最中って言うところ、今資料の方なんかページ警備っているのかって言うところが区分したものを今、
1:01:00	別途規制庁側のほうに形成する形となっております。
1:01:06	先ほど言いません。
1:01:14	規制庁上出です。
1:01:17	ちょっと取り止めのない感じになってしまいましたけれども、
1:01:23	いずれにしても、ちょっと何を説明したいのかっていうところをきちんとわかるように、
1:01:30	資料の構成なんで導入の展開を考えて、
1:01:35	いただければと思います。
1:01:38	以上です。
1:01:41	日本原燃 2 社倍数承知いたしました。
1:01:56	そのほかの施設につきまして規制庁側から特に事項コメント等ございますでしょうか。
1:02:08	よろしいでしょうか。
1:02:10	それではこの堆積で 16 につきまして修正方針について日本原電のほうから説明をお願いします。
1:02:21	はい、これオニザワです。修繕方針としましては今は 1 時間ぐらい議論させていただきまして、結局資料構成っていうところで、今何を言いたいのかっていうところが公ちゃってるっていうところですね、そういうところは、製品のほうの資料もそうでしたけども、先行電力さんと同じことをやって、
1:02:40	んですけどもその大してうちがどう考える系心の説明というか言葉足らずなところ、先ほどと一緒にですけど、何やりたいのかっていうところを書かなきゃいけないと、そうなった場合に、全体構成の柱部分とか本音の部分っていうかから展開してってこの資料が直すんだっていうところで枝に飛ばしていくってというような
1:03:00	補正の修正かなというふうに考えてございます。以上です。
1:03:07	武田です。ありがとうございます。

1:03:10	では、次の補足説明資料の確認に移りたいと思います。
1:03:18	次、新規で15でよろしいでしょうか。
1:03:24	これ沢ですよろしく申し上げます。
1:03:28	それでは、待避B15です。日本原燃の方から補足で説明する内容がありましたらお願いします。
1:03:39	冒頭、富澤ですけれども、ちょっと補足させていただきましたけれども既認可の経営方針っていうものから今回の資料作成した中で、東海3担いサブもありますよねっていうところで、どこ属してくれて指摘がありましたと、それで作成したんですけども決定論としては、
1:03:59	書いている場所とかが違うんですけど、電話と同じことやってますよということで、このときの方針の比較表の話をした後にこの資料の扱い系の調整させていただきたいというところでした。以上です。
1:04:16	はい、ありがとうございます。
1:04:19	規制庁側から確認事項、米とは言いません。お願いします。
1:04:27	規制庁上出ですけどそうそうであれば、基本方針、
1:04:35	本。
1:04:36	基本方針の話をしないと何とも言えないところなので、
1:04:46	基本方針、
1:04:48	やるときに、
1:04:51	基本方針の何ページとこの資料の何ページが対応しているというふうにならなくてちょっと御説明いただくようにしてちょっと今の段階で確認することはないです。
1:05:06	これのみ探し了解しました説明だったとしても神様おっしゃっていただいた通りモジュールというところの中身の話をしながら当該ページっていうところで補足させていただければと考えます。よろしく申し上げます。その他場合に、運転開始から15だけではなくて退職記念ゼロっていうところも同じ扱いになりますので、説明
1:05:26	またとしては、文章読みながらこの2冊進めさせてください。
1:05:31	以上です。
1:05:34	規制庁の武田です。
1:05:35	三つ目は
1:05:38	別紙4が10
1:05:40	いいっていうのはいいのかなと。
1:05:44	こちらから進めていきたいと。
1:05:55	そして、
1:05:56	では日本原燃の方からこの範囲、4-10につきまして説明をお願いします。



1:06:05	違う。
1:06:07	運転も聞く中枢を
1:06:10	今もちょっと別紙 4-10 につきましては、こちら東海 3 で書かれてる内容が弊社の基本方針に記載されてるってところを確認した上で、今回ちゅう持つ場所としていただいた。
1:06:27	今日の方針からに修正を加えております。冒頭申し上げました通り、ちょっと河川ですとか経済部分、保てない部分がございますので、そちらについては本日ご指摘いただいた内容の修正に合わせて、次回提出までに修正していると。
1:06:45	コアシすることとします。以上になります。
1:06:51	規制庁上出です。
1:06:54	耐震
1:06:56	起電 060 か 06 と 15 の、ちょっと対応関係の箇所とか説明いただきたいんですけど。
1:07:05	はい。
1:07:06	よろしいですか。今までの間の耐性迫って対象燃料の
1:07:12	六つの項目ですが、罵倒する箇所別紙 4-15 棟にした 488 ページに、
1:07:20	耐震強度 45 ページ目。
1:07:24	ちょっと前耐震クラスの配管接続部の扱いというところに回答しております。続きまして、回答をさせていただきます。続きまして、本 100 別紙 4-15 年 189 ページにした 489 ページ、今回、
1:07:41	これらの対象規模ん中の量の人 9 ページですね、回答してございます。
1:07:48	この一つ。
1:07:50	これ事実も失敗する幅のところがありますが別紙 4-10 で下 770 ページ
1:07:59	周期 0.958 ページ目をよくしてございます。以上です。
1:08:09	その上にしゃべれ性
1:08:12	耐震危険が 6 につきましては、対象機器展で 6-4 ページってところの確認をしまして、それから今の別紙 4-10 の当行やっぱり 3 ページに該当するものとなっております。それで規制庁ありがたいです。
1:08:30	ちょっとよろしいですか。はい、申し訳ございません。
1:08:34	当然 15 の該当箇所からやりましょうか、最初何ページでしたっけ。
1:08:43	80 ページから 100 シマ 20788 ページ。
1:08:55	反対します。
1:08:58	これと規制庁神です。それと耐震期限というものが何ページの C ともたらさ箇所の十分の下のページでございます。

1:09:14	カミデです。これで
1:09:20	488. 実用炉と沢部分があるようだけど実用炉は別のところに書いてますっていう話なんでしたっけ。
1:09:30	はい。
1:09:31	文言等の所要数は質問に対しまして国体的な
1:09:37	プラント起動 4 と。
1:09:39	ちょっと上位クラスの設計をるところまでの気相関係の断面として等オニザワです。すみません、補足説明資料も起こって字で少し説明させてください。
1:09:51	まとめたさっき言いましてちょっとお話ありましたっていうところになってますんではですね、弊社も方針に書かれてるものっていうところで発生したように東海 3 年の炉心のばっ設計所書かせていただいております。
1:10:07	その定義に全社でいろんな今回説明しなきゃいけないって言うてる耐震支持方針のところっていうのがあってもいいかかって言いますとか東海さんもうちの商品ですけれども、例えば受け身関わる基本方針というのは、その裏側に書いてるとこという会社の下に書かれてるところを、
1:10:26	この事業に書いてますよと。それに対して、今回の耐震し廃版耐震支持格子の中で書かれてる内容っていうのが発表に対する設計方針っていうところを全部具体的に傾斜書いていくかっていうところでサンプル処理してましたっていうのはここで言いたいことになっております。以上です。
1:10:50	うん。
1:10:52	規制庁上出です。そうなると波及影響の方針の資料で言うと、
1:10:58	同じことが何ページかに置いておると思うんですけどそれは今
1:11:05	その検討を
1:11:07	資料 4-3 の波及的影響の方の基本方針、
1:11:12	その処分して 153 ページのところ、都会暮らせ既設の設工認あげさせなかったと承知おきください。
1:11:31	ちょっと 7000 で求めたです。すみませんにして比較で両者の分をさん。
1:11:39	うん。
1:11:40	はい、対象運営と施設と下位クラス施設所則の協力を願いたい箇所になってございます。
1:11:48	規制庁上出です。わかりました。そうすると
1:11:53	要は、
1:11:56	別紙 4-10-488 で、

1:12:01	の備考欄にですね、コサク差分が出てるように見えるんですけど、4-3 のここに書いてあってそれは実用炉と同じですと、再処理だけ詳細を展開してるんですけどっていうようなことを
1:12:18	このページに 488 ページに書いていただければ、
1:12:25	耐震起電 15-5 ページの内容っていうのは特に不要だと。
1:12:31	今後見ますけど、
1:12:33	いかがでしょうか。断面との体制の株主様のおっしゃる通りで国家の当社としての設置は同じ認識でございますので、タナカ値 8 ページの備考欄のところに、そのような記載とさせていただきます。以上です。
1:12:50	規制庁上出です。わかりました。それ以外、
1:12:55	15 ページは 15 戸耐震クレーン 15 に幾つか項目が終わってますけど全部おんなじ内容ですかとも一緒だけどということなんですか。
1:13:06	今年度のタナカですとか次のページ 789 ページの降灰負荷につきましても、具体的にやり方を記載しているだけでして、この配管耐震方針の項目のところ、
1:13:22	すみません、エネサーブですと皆さんの御質問に対してはこの三つともすべて一緒ですっていうことになりますので、差分が生じているわけではないので、当初目標の中でこうだっということをお示しすれば、同じ対応になるということになります。以上です。
1:13:37	規制庁込みですごく或いは一つそうであれば
1:13:42	15 節版にして、別紙の中でちゃんと説明するということで行かと思しますので、
1:13:49	もたせよろしく申し上げますその他です。はい、給料は結論とさせていただきますも十分にしっかり記載したいと思えます。以上です。
1:14:04	規制庁紙ベースで、そうするとこの耐震記念 06 っていうのはどうなります。
1:14:13	日本原燃西山で性耐震綺麗 06 に関しましても、先ほどの資料と同じでして、今の別紙 4-10P てるところの
1:14:24	533 ページを参照していただければなというところですね。
1:14:36	今の説明資料に関しましては、1 月に最初に特養事項で、側の方と再処理の方法って言うところと差異があるって言うところを求められたっていう経緯がありまして、サポートの方っていうところに関しまして、
1:14:53	今は東海第 3 と大間再処理っていうところで使ってるところもサポートの種類が違っているっていうところがありましたのでその補足説明資料作ったっていうところになります。

1:15:04	ここに関しましては、ちゃんとこういうところの違いでありますので、それを今の別紙 4-10tってとこに明記するという形で終わらせたいと考えております。
1:15:18	日本原燃下がり相続します。今この要綱作業算定ところにこのにれよろしくないの全部直します再処理施設において用いてうち構造物について記載したっていうことを言って終わりになってませんので、ここは先ほど西山が言った通り、まだこれでいいんだってところの理由を書いた上で、これなんだっていうことで確認されていることをここに記載して、
1:15:38	やりたいということで考えてございます。以上です。
1:15:46	規制庁込みですね、
1:15:52	ちょっとどういうイメージで修正されるのか、あんまり
1:15:57	よくこれらの規程
1:16:01	実用炉と再処理で使ってるサポートの種類違うっていうのが多いとそんなに不思議な話ではなくて、
1:16:11	すんなり読めると読めるんですけど、こもつと説明したほうが良いということでしたっけ。
1:16:19	日本原燃西山リースが端的に言いますと何が違うかっていうと、鋼使い分けってところがありますと、
1:16:27	対する行動に関しましては、スプリングハンガー1種類のみしか使ってないに対して短管を概算であれば魂胆型についてはもう使ってますと、
1:16:39	で、
1:16:40	はい、そういったところ、今の備考に9ところも入れていただきます。
1:16:46	以上です。
1:16:51	本規制強化見です。国家れるのは別に、
1:16:56	よくそこではないですけど。
1:17:00	図の内容一つ一つ見ればわかるようなものまで全部備考に書くってことだと。
1:17:07	ここはいろいろクローズだと、この表だと思う。全部同じ対応で大変なんじゃないかなって感じがして、ちょっとあれですか、割合なくバランスが悪くならないように、
1:17:23	ちょっと修正等、プラントが悪くならないというか、その日この記載の考え方ってものをちゃんと統一的に定めてどういうものを書くんだってことを整理した上で
1:17:36	各書かないということ判断したってことそう思います。
1:17:42	このため先輩もちょっと

1:17:45	全部書けますみたいなこと言ってしまったんですけどそれじゃなくて、各カ年とわからないところとかそういうのをきちんと整理している書き出しているところで、
1:17:56	森林からのそういう過程でもさせていただきたいと思います。以上です。
1:18:02	はい、よろしくお願いします。
1:18:06	規制庁上出です。その後以前 0 もなくなるということ
1:18:12	普通ですね。
1:18:17	こういうことで、
1:18:20	ちょっと、じゃあ、
1:18:22	別紙 4-10 の中身の確認をしていきたいと思いますが。
1:18:42	生協上出です。まず
1:18:53	4084 ページで
1:19:00	これ、先ほどの定ピッチの話なんですけど。
1:19:10	これは備考の立場として、これをこれでいいんです。単ためではないんですけど。
1:19:19	何か補足個々の詳細サイン搭載というか考え方の詳細化も遅くに出てくるんですけど。
1:19:28	このリンクづけっていうのは、この資料ではやらないってことなんですかね、ちょっとまだほかの別紙が出てきてないんでよくわからないんですけど。
1:19:36	どう考えてるんですね。
1:19:40	人間も聞く注水を今は今回お出しし説明させていただいた補足説明との整合性っていうところが馬鹿られておりませんので、そこは所々ちょっと待ってください。
1:19:53	204 社でございます。こちらの別紙埋め込みました。最後に、そこに対していろいろ何度かなんかでも見極めるというのもありましたので、補足説明資料が必要な場合はそこにまたました補足説明資料の先の関係。
1:20:12	弁閉の辺りの人数をしたいと思います。例目ですけど、ちょっと全体の検討が増えて他の病院の津波にして展開をしたいと思います。
1:20:24	規制庁上出です。ちょっとどうすべきかっていうのが明確に整理をこちらもできてないんですけど
1:20:32	サイトウ言わずに関連する補足説明資料、この基本方針プラス補足説明があるのであれば、
1:20:40	明示してあったほうがわかりやすいのかなと思いつつ、そのあと全体のバランスもあるので、
1:20:50	ちょっと発生しますというかちょっと全体的に統制考えていただく中の一つとして持っていただければと思います。

1:21:01	1社でございますはいんないお金出しという物件の物心一緒の所の輸出とかでですね、添付書類の5億というの補足説明資料の環境と人整備士の趣旨に沿う形で整備することによって、とにかく埋める場合はその集落がある。
1:21:21	言ったのはいいと。ただ運営をうまく記載部分とうちの紐づけでパソコンでました点は何を説明したいかわかりますとかというものについては補修等の見解をさせていただくと、現場でもちゃんと決めておると整理をさせていただきたいと思います。
1:21:41	はい、規制庁込みですよろしくお願いします。
1:21:45	次に490ページ増。
1:21:54	まず、
1:21:56	楽しいねやっぱりモデルこういう水に私電波にモデルの評価っていうことで、
1:22:04	微妙に実用炉と書きぶりが違うんですけど。
1:22:08	これで差異の理由ってどういうことなんですかね。
1:22:13	最後に、日本原燃西山です。
1:22:18	はい。
1:22:21	すみません、差異はないです。
1:22:23	ここで書いてあるのが下線部に対して事情応力の確認もあわせて実施するっていうところが差異になっているように見えるんですけども、ここから東海第2さんに関しましても加えてっていうところはあるんですけどもそこはたが内容としては同じになってます。
1:22:41	これ何が違うかといいますと、実際の実施内容に合わせて前文としては最後に持ってきた方が実際実施内容に合ってるって言うところで差異があるように見えるっていうところになっております。
1:22:56	長上出です。今の話だとは、或いはわかるんですけど。
1:23:02	何か備考に書いてあることとちょっとずれてるような感じがするので、もうちょっと今説明いただいたような振幅の説明で、
1:23:12	いいかと思しますので、全体備考の適正化っていうのはされていると思うんですけど、その中で対応していただければと思います。
1:23:27	日本原燃2社外性承知いたしました。
1:23:33	規制庁上出です。あとおんなじ494ページで、
1:23:39	Zパターンと嘉門バツと現金プラス周りっていう話があって、基本設計にこれが載っているのに、
1:23:51	先ほどの耐震期限16とか耐震起電重要水平2方向の話に
1:23:58	このZとかっていうのはあんまり出てきてなかったように思うんですけど、この減って、

1:24:04	どうなっていくんでしたっけ。
1:24:11	はい。
1:24:12	日本原燃の西山です。
1:24:14	水平方向に関しましては向こうの公安この焼酎要素。
1:24:19	流れとか部品きってる所もあの文章だけではしたところもありまして、そこで規制庁さんからの指摘でして評価条件結果作ってる買い戻してくださいと。
1:24:30	決定のところ、それに対しても載せちゃったっていうところもありまして、おっしゃる通りにポップアップで余ってる表帳票 3 に関しましてはちょっとまたタナカでますんで、今の製品の復興の営業経理資料って言うところ、この追加で
1:24:45	修正させていただきたいと思います。
1:24:49	今現在規制庁さんのホーム提出した資料に関しましてはタバコとか学ばって いうところはないんですけども。
1:24:57	いっぱい汗デイサービス今御指摘だ氷運行先行レターに合わせてやったけど ここは考え方を合わせてやってますので、そこで金かかるところっていうところ で載せてなかったものがありますのでそこについては載せますと、そんなとき に水平 2 方向の資料っていうのが今先行で出してくださいましたけども、先ほど も指摘もありました。
1:25:17	で、一度取り下げていただいてこないように修正させていただきたいということ になります。以上です。
1:25:25	はい。
1:25:26	共管ですすでに方向の方は先行するっていうことなんですけど。
1:25:32	強化の周期と耐震記念 16 のほうはですね。
1:25:38	はい、鬼沢です。先ほど関西電力の山本さんのほうから、うんと汚れあった背 景っていうところでいろいろな要素が入るものモデル例なんだっていう考え方 に即していきまして、そちらのほうについてもこのような形状が入ったものを見 せる必要があると考えております。以上です。
1:25:57	規制庁コンビリスクを交流申しと今後それであれば、また今後検討
1:26:04	遂行してプールのそういう
1:26:07	ね
1:26:09	498 ページなんです。
1:26:18	備考欄で、最初に、
1:26:21	において 4 分割申請だから、補足に示すと言っているのか意味がわからない んですけど、そういうことで、

1:26:44	ジェネレーターです調書の中で、多分間違えた前のか記載が残ってるものだと思います一応確認しますと分割申請なので次回で次回で使用する支持構造物を使うということで計画してた、それに対して、1月以降全体像を示さないということで今回すべて載せてきてますので、
1:27:03	しっかり応援する話が残っちゃったものだと思いますけども、一応確認させてください。
1:27:11	規制強化を見るとそうだとしたら、適切に差分を説明する文言になるかを示すようにしてください。結構この言葉何ヶ所コアで見ているので、
1:27:27	ちょっとチェック、チェックの際に、
1:27:32	丸紅社丸誠
1:27:34	これ、
1:27:35	今のいわゆる 198 ページの記載に関しましては、今補足説明資料の
1:27:41	江藤県信記念 16 っていうところの
1:27:46	配管系の教科書って言うところ示すことを考えたんですけども、今分割申請
1:27:54	ここに関しましては条件って言うところなんで届示すっていうところで考えておりました。
1:28:01	デイサービス、いずれにしろちょっとわかりづらいのでこの見本ネットだけじゃなくて、考え方を修正します。
1:28:10	規制庁紙ベースの
1:28:13	何か露頭のは、
1:28:15	添付申請書に入れていって、最初量補足ですっていうことについては、要は施設に対して総合設計方針の重要度みたいのバーツで最初に落ちると。
1:28:30	もしくは実用炉になっても、最初に書かなきゃいけないっていうものがあると思うので、そういうことを理由としてきちんと書いてください。よろしく願います。
1:28:42	このように差がですねいたしました。
1:28:52	規制庁、上出です。あと、
1:28:54	公表。
1:28:57	なお、ページ、
1:29:12	その辺の差分
1:29:14	時こうですよ。
1:29:18	これはどういう
1:29:20	被災の差なんでしたっけ。
1:29:26	日本原燃西山です。ここで書いてる内容としましては、



1:29:32	権利の考え方でジャックPてる所のとって中を母管きってる所或いは2分の1を下回る場合は、スラブ別に切り離して考えてという言葉マニアックに記載があるんで、考え方を最初にしております。
1:30:02	影響込みですが、交流もし、
1:30:10	535 ページ。
1:30:24	うん。
1:30:27	お前っていうホールとか未処理が府県に書いてますけど、これはどういうことなんですかね。
1:30:37	原電西山で性この馬のC鉦物の選定フローは今回第3と一見似たように、一見違うように見えるんですけども、それ自体は、P電力と同じ
1:30:50	今日になっておりますと、何が違うかって言いますと、P電力と対象事業所っていうところに関しましては定ピッチ文化なんでフローがちょっと違いますと、
1:31:00	再処理がこのフローに関しましてはまずベルトで設計を行うかどうかで言ってる所識別して行って、それから閉の考慮とか熱応力のよろしくないといけない場合に関しましてはクローズアップの
1:31:15	ためのにあたり作業なさってる所にずれていくっていうふうになっております。
1:31:20	ただ、実際の考え方に関しましては東海第2さんの最初にもこの違いっていうところはないです。
1:31:34	規制庁上出です。
1:31:37	今536の説明だったんですかね。
1:31:44	日本原燃西山劣悪536の説明です。
1:31:48	聞いてたので、45°ですけども、膏薬三条ですかとそれは1として、まず533から
1:31:59	混む表さつき備考欄等に特化するかもしれないっていう話だったんですけど。
1:32:06	まず、
1:32:08	表の支持構造物名称と、
1:32:12	534の
1:32:16	名称が変わっていないところがあるので、これはまず合わせるようにしてください。
1:32:28	日本原燃西山です。基本的に置き換えるとして終わってると思って
1:32:35	はい。はい、確認しているので修正いたします。
1:32:42	例えば534(2)のループレストレイントっておりますけど。
1:32:51	133度とアンカーの続きを持つスナバとこがあってっていうことなんですよ。

1:32:58	その辺、実用炉は順番にちゃんと名称もあわせて、こう言っているのに最初兩名飛び飛びのページ壊しているの、その辺きちんと、合わせてくださいという話です。
1:33:14	日本原燃日射枚数しょっちゅう異動は理解いたしました負傷もあわせて、この支持構造物の期待もするようにいたします。
1:33:28	規制庁上出です。あとは 566 ページ。
1:33:47	副
1:33:48	ここの備考で
1:33:50	同意の評価式であるっていう子っていうんですけど。
1:33:58	音のロットエンドとかっていうところは、
1:34:02	何か仕切る書いてなくて、この備考の意味って何なんですかね。
1:34:10	日本原燃西山以西
1:34:12	先ほど火線この見込みの記載についてはまとめとなっておりますのはしっかり成果としましては、対象にしてって言うところに関しましては、やっぱりどっちっていうところも評価文ないので、どうしてないだけになります。
1:34:28	規制庁上出です。
1:34:33	別紙 4 シリーズ結構単純ミスが多くて、目につくんですけど。
1:34:40	資料持つヒアリング場合に、そちらももう早速チェックは進んでいると思うので、
1:34:49	変なところとかは、
1:34:51	事前に共有なりヒアリングにさ、シェアリングの最初に言ってもらわなければならないとちょっと時間をもったいないので、大部の資料扱う。
1:35:03	ヒアリングですし、ちょっとその辺今日つけてください。
1:35:08	富澤です。今の御指摘の観点というところでこれだけでチェックとかは食べてるんですけども、ちょっとこれ、技術的なところに入り過ぎちゃってそういうふうになり落ちてありましたそこは申し訳ございませんねちょっと強化した上で、さらに先にそういうのがある場合は伝えるようにします。すいません。
1:35:29	規制庁上出です。よろしくお願ひします。
1:35:34	あと 568 ページ。
1:35:41	今後、
1:35:42	備考の
1:35:45	意味がよくわからないんですけど、これをですかね、DBIにはないけど、Pにあるからこれでいいんですけどっていうですかね。
1:35:58	山脈西山ですか皆さんの御指摘の通り、今日この場に好む評価部切つてるところがPWRの教育になってますノムラベ迷いっていう意味です。

1:36:12	枚目めくったですよって意味で書かせていただいた意味ではなくて、あとメーカーさんの期待というところがありましてそこは一緒ですよっていうことを参考でっていうところで兼務元の話と一緒になので、そこはあまり関係ないよっていうところは御指摘受けな理解してますのでそこについても正しく修正します。
1:36:35	設置許可ですからの情報としてPと一緒に書いてあるのは別にいいですよ、こっちも追いかけやすいので、
1:36:45	情報としては別に、
1:36:47	そう思います。
1:36:49	続きに、
1:37:02	662号、
1:37:04	162ページ。
1:37:35	すいません。これじゃなくて、その際、
1:37:52	すみません、ちょっと戻っちゃうんですが、527ページ。
1:37:58	へえ。
1:38:01	一番下のところの動きが始まっていて、
1:38:06	動的機能要求する弁ってあるんですけど、これ再処理って。
1:38:11	どれぐらいあって、
1:38:13	これが、
1:38:15	例えば設備リストとかでも拾い上げられているのかというのがちょっと事実関係として聞きたかったんですけど、その辺どうですか。
1:38:27	はい。
1:38:33	少々お待ちください。
1:38:57	。
1:39:47	そうですね、これ。
1:39:50	145分ぐらいの結果というのは、
1:39:54	できるだけ
1:39:58	教えてください。
1:40:00	はい。
1:40:01	地震応答解析の報酬等もここ見るんでしょうか。とりあえず、実際全体設置する。
1:40:09	山形に対するすいませんちょっと確認していただきたいので、その辺が次の質問に移っていただいてますでしょうか。
1:40:17	規制庁、上出です。そうするとすいませんさっきの661ページなんですけど。
1:40:25	661ページの一番下の米2の中に、

1:40:32	共用応力状態AとかBとかという要望があるんですけど。
1:40:38	再処理でこれどっかで説明してましたっけ。
1:40:46	今、言及する最初2としては運転状態というものも検印緩慢なのでそれに相当する許容応力状態という機器の点検をここに定めてませんので、ちょっと記載内容を見直すってください。
1:41:09	規制庁、上出です。
1:41:14	考慮の記載を変えればいいのか、ファンドどこかふさわしい場所に説明を受ければいいのかよくわからないんですけど。
1:41:22	ちょっと適切に
1:41:25	対応お願いします。次注水を開始しました。
1:41:31	規制庁上出です。
1:41:34	14
1:41:37	ページ。
1:41:49	748の個別の処置方法っていうのか。
1:41:55	これどういうことを言っているのか、きつく具体的に説明してますか。
1:42:10	日本原燃の西山です。
1:42:13	何か48ページの記載に関しましては、基本的に建屋の設計に関しては、標準支持間隔法で設計していくんですけども。
1:42:22	状況に応じて立ち入ってはりをモデルを用いた設計をするっていうところに入っております。
1:42:30	規制庁関係です。その状況に応じてレポートなんですか。
1:42:48	閉弁西山です。
1:42:51	教授日定ピッチの評価方法等持たせて解析評価法令の定ピッチ評価法で出てくる配管の数に関しましては保守的に大きな関わりが出てくるっていうところで、
1:43:06	' 追加的言ってるところでかぜっていうところを低減させる目的のために、また支店は、やはり出戻る改正場合もあるっていうところになります。
1:43:23	規制庁上出です。ちょっと質問変えますけど。
1:43:32	支持構造の
1:43:35	耐震評価って、
1:43:38	ざっくりどんな流れてやるんですか。
1:43:47	配管から出て来る数に対して、それがさ、イグニッションまでです。
1:43:53	配管からちょうど数に対してそれがサポートの例えばウエートですと、どっちに風が伝達します。そのグループ内部遠隔されるモーメント荷重Pっていうところ

	で何年係数まだ面積で割ることによって、過剰排出してから許容値以下になることをつくり出します。
1:44:13	すみません、規制庁カミデさん、ちょっと質問がざっくりし過ぎてすみません。
1:44:19	ISOに支持構造物って、こういった時に評価するんじゃなくて低ピッチで出てきた反力を使って標準形状のサポートをもう設定しちゃうってことなんですよ ね。
1:44:33	そのSAP標準形状というのもすでに名設計基本方針のほうを示してるって いうことなんですよ。
1:44:42	日本原燃西山です。御理解の通りとなっております。
1:44:47	で、
1:44:48	だったら、
1:44:50	規制庁上出です。そうすると、この4-10に書いてある内容か約束事項になる んだけど、それ以外のイレギュラーはあるって言うてるんですか、この記載、
1:45:08	はい。
1:45:08	日本原燃西山です。
1:45:11	はい。
1:45:12	納期は基本的にはおっしゃる通り、配管系統結果出てくる荷重に対して、サポ ートの設計を行っていくんですけども、仮に場面テーマ数っていうところを低減 させる目的計地点の
1:45:28	モデル海域を行った上で、患者さんするっていう、そういった場合もあるって いうところを書いております。
1:45:35	規制庁か未定です。
1:45:42	設工認の申請書によって、
1:45:44	サポートの設計っていうところまで示すんですか、何を申請して、何の認可を受 けようとしてるんですか。
1:45:53	今の話だと1個1個のサポート等の
1:45:57	計算結果を添付するような
1:46:01	なイメージで何か具体の話されているようなんですけど。
1:46:06	そうではないと思っていて、
1:46:11	何を示すことになるかね。そうに対して、
1:46:17	。
1:46:18	日本原燃の西山です。
1:46:22	どう。
1:46:24	ハイパーサポートの評価結果に関しましては、
1:46:28	最大反力数多く出てるところを代表に評価結果を示すことで考えております。

1:46:35	こちら、
1:46:39	規制庁上出です。それはどこに示すんですか、4-10の
1:46:45	例えば750とかっていう、これも示しているんじゃないか示す予定です。企業局わかんないんですけど。
1:46:57	やはり上にしゃべれ性
1:47:02	おっしゃる通り、
1:47:03	今、
1:47:05	配管資料方針の中で、その結果を示しております。
1:47:11	規制庁コンです。なので、
1:47:18	例えば749ページに、まず、
1:47:24	もの。
1:47:27	これよりもあれですかね。
1:47:30	寸法はこれとちょっとメンバーほど書いてある交換ですけど。
1:47:36	一方までの範囲であれば、このサポートでいきますよというのを、
1:47:44	示しているんですよ。
1:47:53	日本原燃西山です。749ページに示しているのは、最初に、
1:48:01	施設で使う代表的な突道購読点ついております。
1:48:06	規制庁込みですか。
1:48:09	すみません。だから、何ていうかな2が、
1:48:14	申請対象なんですかね、支持構造物に対して何を申請して、例えば、定ピッチだと。
1:48:22	当行系統設置場所、あと内部流体に対してこの間隔以下でサポートをつけます。
1:48:29	ていうのが申請事項はないですか。具体を1個1個のサポート監督っていうのは、申請範囲が入っていないと思うんですよ。
1:48:39	そういう観点でサポートってどこまで来申請範囲なんですかという話を聞いてるんですけど。
1:48:56	少々お待ちください。
1:48:59	規制庁カミデさんと整理いただいて、2行い40バッチの3.2.2がその約束の範囲の外なのかなったのかっていうこと全然よくわからないんですよ。何か外の話がされてるんじゃないかなっていう
1:49:15	気がするんですけど、そもそも範囲を説明いただいて、
1:49:20	ちょっと
1:49:22	整理をしてリバイス版のときに説明できるように作ってさ。

1:49:29	はい。ユーザー掴めさんの御指摘としましてはここで全体像というか、どう示した上で変えていくのであればこういうイレギュラーなやつが要らないでしょうといろいろなやつがあるのであれば、システム化っていうところがないっていうところの地域だと理解してございますので、その辺りについて修正いたします。
1:49:47	規制庁上出です。ちょっと
1:49:50	認識はズレっていると思います。シンプルにこの 3.2. 2 っていう記載の
1:49:58	意味を知りたいっていうところで、それを説明するためにあったんですが、私が言ったような申請入るとかって前段も含めて説明をいただかないと、この記載に説明できないんじゃないかと思っておりますので、
1:50:13	基本的にシンプルに、
1:50:16	この際なんですかっていうのは確認事項です。
1:50:21	これを探し予定といたしました。
1:50:29	はい、規制庁判定です。あと
1:50:37	749 ページにある。
1:50:42	図面サポートですけど、これがさっき話をしていくと、おそらく 33 ページ。
1:50:54	833 ページにも何か支持構造物のノ一定だったら対応してないようですけどその辺はなぜですかね。
1:51:15	西山です。
1:51:17	今 749 ページで書いてるのが、冒頭に、
1:51:24	では割なくて、学校のずっとなっております、なんで複数の配管付けられサポートの話はなくて、
1:51:34	だから、そのサポート砂堆不思議学校の説明になっておりますのでここは抜かしております。
1:51:42	カミデです。例えば 133 ページの下方式レストレイントっていうのは、再処理で使うことになっていて、
1:51:53	実用炉でも使うことになっていて、実用炉は 749 ページにその記載があるんですけど。
1:52:01	再処理ではないということなんですが、それはなぜですか。
1:52:09	日本原燃の西山です。
1:52:11	患者さんのおっしゃる通り、公式レストレイントにつきましても再処理で使っている、いますと、この手のもの全部が全部載せてるわけじゃなくて代表的な慶弔一見ところで載せているかっておりますので、
1:52:26	今
1:52:29	49 ページの記載に関しては学校突き出ストレートが記載してなかったというところになります。

1:52:41	規制庁、上出です。他に
1:52:44	これは除いてますよみたいなありますか。
1:52:52	日本原燃西山です。戻ってるっていうよりも基本的に今代表的な形状の捨てる ってところで、これあの東海第2球場壁があるってところがあります。
1:53:12	何でカメイさんのご指摘化するとあるってところになります。
1:53:20	はい。
1:53:25	規制庁上出です。
1:53:29	そうなるとなんでいいんですかって話になっていくし、結局行き着くところは先 ほど言った申請範囲なんですかっていう話なんですよ。
1:53:40	全体として申請書に何を示すんですかって話を聞かないと、これとは別に根本 方針とは別に各個別の計算書に全部載せますよって言われるのであれば基 本方針は、材料的なものを幾つかってカワラサキ分かればいいし、
1:53:58	そうではなくてここですべてを説明するんだっていうと、これらの負担なぜ代表 してるんだっていうところもちゃんと説明していただかないといけないので、ス ゴウ。
1:54:13	問題意識は伝わってますでしょうか。
1:54:19	トモニさんがですね、代表っていう言葉に対して代表とした場合は代表理由っ ていうのは示さなきゃいけないっていうところは理解してますと、今ここで言っ てる代表っていうところの意味合いに例えば過剰の供給所とか形状の代表っ ていうところがちょっと混在したら落ち方してますので、そこについてはここで 席にいるっていう
1:54:39	わかるようにして修正させていただきますっていうところですよ。
1:54:46	規制庁上出です。
1:54:51	そうですね。
1:54:54	よろしく御願いますので、
1:54:58	あと、
1:55:00	とりあえずそういう方に投げますけど。
1:55:05	ちょっとよくわからなかったんですけど、760 ケースと 762 ページっていう
1:55:13	これの中身。
1:55:15	同じですかね、何か違うんですけど。
1:55:37	権利者枚数少々お待ちください。
1:55:49	日本原燃の西山です。申しわけありません。
1:55:52	当 760 ページと 762 ページに関しましては、違うものとなっておりますと、
1:55:59	ここで示してるのから、



1:56:01	配管から運営受ける荷重でサポートし学校行ってる所一連の流れの評価結果になっておりまして、低 760 ページと 762 ページになるが違いますかっていうと、この配管から受ける支持装置、
1:56:17	これはロットレストレイントメカニカル砂場で間違いが
1:56:20	出てるところになります。
1:56:25	規制庁込みでずっと変わりました。はい。
1:56:31	私のほうからは以上です。
1:56:39	すいません日本連関く調整先ほどありました 748749 項目のところどうまく
1:56:49	今回の配管海進指示方針でお示してますし、構造物ですねにつきましては、設計の結果として最大荷重、
1:57:01	お店を示してますので、耐震計算書でいうと、評価結果に相当するものとして本当示させていただいております。
1:57:12	本当の方針として記載してますので、それを踏まえてというのはもう 148 ページにありました 3 ポツに記載については少し検討させていただいた上で修正させて、
1:57:28	だきたいと考えております。以上です。
1:57:35	規制庁、上出です。
1:57:40	前にしても申請範囲新生児とこまで示すのかということ。
1:57:45	整理した上でお願いします。
1:57:49	これこれですかね。例えば 750 ページの
1:57:53	支持点荷重の辺りとか見ますけどこれって、
1:57:58	間違えてないなんていう我々何見て、
1:58:02	判断すればいいんですけど。
1:58:23	日本原燃に知らせるそしてお待ちください。
1:58:39	バックに皆さんがですね、やっぱり皆さんの御指摘この妥当性というところでですね、ここについては設計なりで 4 月にやり方でよろしいんでしょうか。
1:58:52	規制庁上出です。まず現状お聞きしてるんですけど。
1:58:56	確認しようもないようにできるってことですね、それとも定ピッチのデータを見るとあるんですかね、急ピッチも電極としか出てきてないんですけど。
1:59:07	いわゆるサービス店長確認しようがないということになります。
1:59:14	規制庁関連へつ実用 600 どういう関係なんですかね。
1:59:20	ちょっとその辺も踏まえて、何をどこまで説明するべきかということ。
1:59:25	整理をいただいたほうがいいんじゃないかなと思う。

1:59:31	これは大変羨ましいといってもらおうというお話でしたので到底期待感を感じて文化先を示してきたかというところですけども、本当に關しましては確保とも比較やろう形っていうのはある程度網羅的に整理して、それのですね形の
1:59:51	それまでの会っていうのを示した上ではですね、サポートそれぞれに出て要領というものがございませう。それと400から来て、サポートですね能力的に問題のないということを示したものを発表しました。で、結局ついているものがですね
2:00:11	これかということ、このA棟的観点において、的に記述を選んだつけという徹底方針として示しておりますので、どこの配管のどこにこれが持つてトリガ一能力的に大丈夫かということが低いというような形ではなくて、
2:00:30	こういう適用開示情報の中で用いて参りますという方針を含めて、そういう形で響いておりましたので、そのたびだつてホテルが構造強度的に見ますと、ということが御説明の方針を当座引き上げという意見になってございませう。以上でございませう。
2:00:50	規制庁上出です。
2:00:54	どれか特定のものではなくて多分標準で使えるサポートを、
2:00:59	一番なり何かそういうものがあつて、
2:01:04	そんな場所が幾つぐらいで鋼材がどれだと何ニュートンまでいいですよみたいな感じの、要は設計方針的なものがあつてそのの当初として、
2:01:17	あるんじゃないかと思う。
2:01:19	徹底実用炉はそうなるってことですかね実用炉それええと申請書には書かないんですかね。
2:01:29	中種子子供でございませう。えつとですね、我々PWRできそう定期的なんかというのをどう管理現場の配管等は走時ちょっとやっぱり変えてございませう、TPIかにつきましては今日ありましたような方針と引き上げ
2:01:49	そのお金の代表的な形でいいですか。この方たちなど茅沼という形で示してもらつてませう。片やなどの増三次元梁で来てるような降灰化に關しましては、それぞれのエリアの個別の計画に對しまして、具体的に配管のおる出しました。
2:02:09	まずてサポートをこのペーパーの中での最も厳しいものを選んで比較を示してきていふという形になってございませう。以上です。
2:02:21	規制庁、上出です。
2:02:23	多分、
2:02:25	そういう点で、本件の
2:02:29	資料が

2:02:31	ここに載ってればここに載ってますよっていう説明でもいいですし、何か他にないものがあれば話をさせていただいて、ちょっと修正の方向性を決めていただければと思いますので、
2:02:45	よろしくお願ひします。はい、米沢です。勘違いしてましたこれは妥当性っていうところにとらえてました2番から定めるものと話を聞きますと、これは人設計条件になってこれに対してどうだっていうところはやっぱり設工認の中で住民するそつもりで、
2:03:04	要因別につもりでいましてので、説明が足りないやり方については先ほど根井さんおっしゃっていただいたように効果が出るか相談しながらまとめさせていただきます。以上です。
2:03:23	規制庁の武田です。また、規制庁側から事項ございます。
2:03:30	すみません。
2:03:33	でも、
2:03:35	これぐらいの
2:03:36	私から何点か教えていただきたいんですけど、500人程度発生時お願ひします。
2:03:50	テール3フェーズ3.10設計上の処置方法の(1)で配管系を三次元梁モデルとして解析を行いとあるんですけども、これで三次元梁モデルで、
2:04:03	間違いないんでしょうか。今までずっと走っていく。
2:04:06	経営モデルだったらできましたんですけど。
2:04:12	でも、地区定数の所口座のセンターと社内できちっと業務も制限されてませんでした。その点含めてたのかについても1人で再提出させていただきます。
2:04:25	委員長だけです。わかりました。いっす一通り見直すようお願いいたします。
2:04:32	うん。
2:04:34	ちょっと細かいとこなんですけど、586ページをお願いします。
2:04:47	うん。
2:04:49	うん。
2:04:50	ここへ帳レーザーの評価式があると思うんですけど。
2:04:59	前も東海第2と見比べると評価式が若干違うと思うんですけど、そのカーブっていうのはどういう理由とか説明いただいてもいいでしょうか。
2:05:14	日本原燃2社はですね、こちらのサブに関しましては形状に基づくものの差が弁当っておりますK1瓶的にはどういう慶長の差分があるかと言っているところで当直バネだっで一系ところに関しましてもさっき日鷄連ですけども。
2:05:31	1例としてちょっとほかのページでちょっと説明させてください。
2:05:36	それが600円というページになります。

2:05:49	経常なさいっていうところにつきまして、今回第3回も再処理施設っていうところで、一連の予防とちょっと例で説明させていただきます。
2:05:58	はい、お願いします。東海第2、
2:06:00	今回第3類に言いますと、予防のトピックに跨るっていうついたものになっておりまして、一方で再処理施設に関しましてはしゃべるがなくて直列とかいうボルトっていったところはもつとに
2:06:14	努力されてますと、そのときに今東海第23って言うところに関しましてはサブボリュームの評価があるのに対して、
2:06:21	再処理事業者ピットしているところに関しましては定める部の評価がありません。
2:06:26	また一方で道路に関しましては、この東海第2さんですと、資料の横方向とかうかね、どれがあるから連絡あるための配管のよく上がっていったときのせん断耐力
2:06:39	一定ところがわからないんで、予防とのボルトのところに関しましては引張応力しかとれませんと。
2:06:46	一方で、再処理施設に関します後のボルトの評価って言うところでは引張9ところに加えて見定める上引っ張りっていうところとせん断応力PTAところありますと、
2:06:59	こういったような形状の再掲てるところが
2:07:03	サポートするって言うところに関しましては出てきておりますって言う考慮す。
2:07:11	規制庁の武田です。高利ました、そういった形状の違いは微粒にあるということ。
2:07:17	理解したんですけど、その辺テーマ備考のほうで追記いただくことは可能でしょうか。
2:07:27	日本原燃西山です。
2:07:29	はい。
2:07:31	備考のほうで地域出せます。
2:07:34	わかりました。お願いいたします。
2:07:40	等の最後から2点だけなんですけれど、747ページお願いします。
2:07:53	同温の埋め込み金物の耐震評価結果ほかコンクリート部分になるんですけど。
2:08:01	等々に発泡がして視野本破壊に加えて試薬数について意見を検討されていると思うんですけども、今気圧らない理由って言うのは、これはどういう理由なのかって見たというよろしいでしょうか。
2:08:18	日本原燃西山です。

2:08:21	参考情報としまして、再処理等前PWRって言うところでは評価部材の事務なってますと、
2:08:29	では何で再処理等が東海連絡が下がるかって言いますと、基本的に埋込金物の評価っていうところに関しましてはJABに基づいた評価となっておりますと、
2:08:41	その中で弱の評価方法って言うところに関しましては、荷重伝達っていうところで、評価方法が、その域とそのに二つの評価方法がありますと、
2:08:52	最初露頭PWRに関しましては、その域っていうところの評価方法一つするに対して、今回第3です。その辺が評価方法って言うところで同じくGもついてはいるんですけども、評価方法って言うところで、
2:09:09	タイは出てきてるものとなっております。あそこにお金だとか違いがあるというところですよ。
2:09:20	規制庁の武田です。
2:09:22	何となくわかったんですね、これは従前、
2:09:27	違いにより、損失にその使い分けておられるということなんですけど、
2:09:37	伝達の仕方が違うということは
2:09:41	その部分のそのものがやっぱり違うから使い分けているということという理解でよろしいでしょうか。
2:09:47	うん。
2:09:50	日本原燃西山です。
2:09:52	訂正させてください。過剰点だつって言うところに関しましては一緒になっていくんですけども、この
2:10:02	荷重の見方って言うところでその1さらについていったところがあった。
2:10:06	これだけはねます。
2:10:08	はい。
2:10:12	そういうケースもにどちらを選ぶかだけの違いということでもよろしいんでしょうか。
2:10:19	日本原燃西山です。おっしゃる通りです。
2:10:26	うん。
2:10:30	はい。
2:10:31	ずっとするっていうことが前提がないんですけど。
2:10:36	武田です。
2:10:37	今の説明は理解しましたんですけど、備考で前ページ同様にこのページ辺りずっと書いているんですけども、連結たどっていても何か最高
2:10:51	それが全部、どこが

2:10:53	もともになっているところなのかわかりにくいんですけど、この辺の表現もちょっと工夫はいただけるでしょうか。
2:11:02	日本原燃の西山です。承知いたしました。
2:11:05	お願いします。
2:11:07	それは確認は以上になります。
2:11:12	では別紙 4-10 の確認は以上とさせていただきます。
2:11:18	コメントも多くなってしまったんですけども、対応方針について説明いただいてもよろしいでしょうか。
2:11:24	はい、流入したややこしい入る前に一つカミデさんからちょっとご質問とかご指摘ありました動的エネルギーの弁の改良、どこでわかるんだっていうところにつきましては、
2:11:37	耐震だけじゃなくて打撲に示して店頭対象物に対して機能維持をやるかっていうところをちょっと持ち帰らせていただいて示させていただきたいなということで考えております。
2:11:50	よろしいでしょうか。
2:11:56	規制庁武田です。神谷のほうが所用で席を外してしまったんですけど。
2:12:02	はい。
2:12:05	ちょっと別途示さ財政力示す方向やらせてくださいというお願いです。はい、それを踏まえまして、ちょっと修正更新というところになっていくんですけども、例えばライターコメントっていうところはそれはもちろん反映しますのでその中で本当Pさんとかそこでたくさんの方々の考え方っていうところをしっかりと確認した。
2:12:25	関連しなきゃいけないというところも今幾つかあったかなっていう所やり方一緒だとしても考え方ってところの責説明が足りてないというところが説明できるように修正していくと、その考え方につきましては、見込みくどくど書くわけじゃなくて、先ほど言って会計の違いであるとかっていうことであれば形状の違いとかっていうことで、
2:12:45	基準からきてるものであれば許可基準というところぐらいはしっかりと書かせていただきたいなということで修正いたします。以上です。
2:12:54	規制庁の武田です。おりますのでは御対応の方お願いいたします。
2:13:00	初めて 2 時間ちょっと過ぎているところなんですけれど。
2:13:07	名としては意義が別紙 4-4 のときでの 18 になると思うんですけど、一旦休憩挟むということでよろしいですか。
2:13:21	はい。
2:13:23	はい。脈状ですもんね。
2:13:26	はい。

2:13:28	これは、
2:13:29	十分ごと、
2:13:33	16時5分再開でよろしいでしょうか。
2:13:37	上下に不十分ですか。お願いします。それでは16時いたします。

0:00:01	規制庁の武田です。それではヒアリングのほうを再開したいと思います。
0:00:07	会議室の都合もありますので、そちらの 72 就労させられるように思いますのでよろしくお願いします。
0:00:19	次は、資料としましては、最新毅然 18、まず、こちらについて日本原燃のほうから説明をお願いいたします。
0:00:34	はい、皆さんあれし退職現状地域のところで、この資料につきましては、当庫次回というところはどこ次回で示すっていうふうにしていたんですけども、これまでヒアリングの中で、ガイド工事階級ところで、なぜこの理事会でいいのかっていうところまでを少し書きなさいというところだったので、準備してるというところがあります。
0:00:54	対象のところにつきましては、本当は資料の中の方入ったときの箇所の減衰の対象ということになります。以上です。
0:01:07	規制庁の武田です。説明ありがとうございます。それではキリン 18 につきます。
0:01:14	委員長からバックにございますでしょうか。
0:01:22	特にないでしょうか。
0:01:26	はい。
0:01:27	患者さん。
0:01:40	規制庁の武田です。
0:01:42	そうですね。上出の指摘事項ですね。
0:01:47	代弁したいと思うんですけども、
0:01:50	4 ページ目にマスクングがあると思うんですけど、これは必要なのでしょうか。
0:02:00	インサービス場面を確認の趣旨としてはこの資料自体からもうこれなくてもいいじゃないのっていう指摘でしょうか。
0:02:16	そういうことでしょうかね、使ってんじゃない。
0:02:19	はい。
0:02:20	そういう風にそのままきちゃいました。少々お待ちください。
0:02:25	日本原燃付け加える補強材ませんねと、こちらも等につきましては、冷却系というものをそこに係る設計部分につきましては 600 棟公開性の観点になってございます。その上で今回のスキームをさしている部分につきましては、ここの特定の
0:02:41	そのことによりまして冷却と設計会議っていうところは、所になってしまわないんですけど、補足させていただいているというようなちょっと出させていただいております。損益のマスクングの部分のこれでふた活況出させていただきたいと考えてございます。以上です。



0:02:58	マスクングしたいということで、
0:03:02	そう。
0:03:03	ちょっと考えとしましては理解しました。
0:03:16	少々お待ちください。
0:03:24	続きまして長期のディスプレイ等、同じく4ページなんですけど、表に
0:03:32	今10億と今回の設工認の数字があるんですけど、既設工認で使用した辺りも記載したほうが説明がしやすいと思うんですが、
0:03:42	その点いかがでしょうか。
0:03:47	先ほどの資料でございます。調達ノックの数値というものの既設工認のときに注意をしたということになっております。
0:03:55	少しオニザワですと御指摘の通り今吉田がそうであれば、そキムラで使った値と今回っていうのがわかるように資料修正いたします。
0:04:05	はい。お願いいたします。それと、表中にですね今回設工認の値で数字の範囲で示してるものがあります1.0から2.0みたいなものなんですけど。
0:04:15	これも具体的に書けないでしょうか範囲ではなくてですね。
0:04:20	その後ちょっとすぐわかりやすいと思うんですけど、その点いかがでしょうか。ありがとうございます。根拠としましては、この記載をさせていただきたいと考えておりますとしまして、東城例えばくらいものなんですけども、1
0:04:37	クレーンについても各社がまたあれば1%の膨張した今回の特別賞の新築を考慮しなさいという%も勝負しましょうというんですが、懇親会措置はもちろん誤差シマ生徒関連業務そのものを
0:04:55	後期から予測されるとさせていただきたいと考えていたものとなっております。
0:05:01	規制庁岸野です。すいませんちょっと聞き取りづらいところがあったんですけども、これはもう数字が複数出てきてこの表中に全部示し切れないからこの示し方としたいとそうしちゃったということでしょうか。
0:05:18	仕事として、今おっしゃった通り、この大きく3種類の還付されるものもありますので、このような基線両県例えば配管であれば0.5コアシ上の記載で大きくなるものを使うということで、
0:05:34	すいません。いただきたいと思います。
0:05:37	止めにしたものです。台形に関しましては堤防水位として0.5%と1%を元帥として0%3%、要するにしか用いておりませんので、確かにかけることは可能なんでわからせるように修正したいと。
0:05:52	そちらです。わかりました。明確にかけるものについてですねそのような形で適正化をお願いしたいと思います。
0:06:08	はい。

0:06:10	あとすいませんもう1点なんですけど、5ページの(2)ですね、最新知見に基づいて減衰定数で一番最後に時間新生児適用性などを示すというふうに書いてあるんですけども、これは具体的に何%何%のものを
0:06:25	5時間で示すのか、あと、
0:06:28	適用性を示すっていうのは具体的にどのようなことを説明する予定なのかを説明していただけますか。
0:06:36	配管系がしましては、日本語権利者枚数配管系にしましては、先ほどもペイしましたように、ベースで使う2%3%って言うところの
0:06:48	適用性について示す予定です。その適用性PKとしましては、
0:06:56	最新知見例があると試験結果があるんでそれを適用したサポート州であるって言うところは高齢化に補足説明資料で施設計画としております。
0:07:05	うーん。
0:07:08	はい。起こりました。ですね、ここはちょっと文章上もですね、ある程度具体的に何を示すのかって言うのはわかりやすいようにもちょっと説明報告するようにお願いします。
0:07:21	日本原燃西山です。承知いたしました。
0:07:26	私からは以上になります。
0:07:31	規制庁の武田です。
0:07:33	規制庁側からのことにおいてもなりますので、こちらにつきまして対応方針について説明をお願いします。
0:07:46	はい、エネサーブです。4ページ目のところですね、幅持たせてるところっていうところで特に配管っていうところとかが本当にこのはまらどういう適用するものっていうことを書きますというところが1点目の修正となります。見て目として、
0:08:02	まとめの中でして、次回でクライアント配管っていうところとか、適用性というところでの減衰具体的の使っていくというところをしっかりと書きなさいというところなので、そこをわかるように修正いたします。以上です。
0:08:18	以上
0:08:19	いや、
0:08:22	では続きます。
0:08:24	そのように、別紙4-4ね。
0:08:28	次に進みたいと思います。
0:08:32	につきまして日本原燃の方から説明をお願いいたします。
0:08:40	そう。

0:08:41	菊地です。こちらもほぼ同様にですね、河川1従前型二重線使い分けっていうところ。
0:08:49	一部ちょっと125ページの一番最初の理由が他と整合とれてないような部分がありますので、そちらのほうも同じような修正最中とあとはその精度本日もいただいた御指摘踏まえて種
0:09:06	この修正に合わせて質問をした形で再提出をさせていただきます。以上です。
0:09:15	規制庁の武田です。
0:09:20	では、この資料の中で先ほど説明のあった耐震起電18と関連する範囲っていうのはどの辺になるのでしょうか。今年も聞く注水電話ストーリーとして140ページ
0:09:37	なお、来啓発ごつつ機械関係、
0:09:41	で示してまず県政乗数目標が進むと先ほどの資料に該当する部分になります。
0:09:52	規制庁の武田です。起こりますと、それではこの資料につきまして規制庁側から確認事項等ございましたらお願いいたします。
0:10:15	この管理でそのよってということで、
0:10:17	ですから、
0:10:20	進める
0:10:23	最初の三つ。
0:10:27	規制庁岸野です。これがみずからの確認事項の内代弁になるんですけども、まず222ページG
0:10:37	なんですが、
0:10:39	ですね、あのフロー図があって一番上にですね、これも等に記載をさせたんだと思うんですが、一番上のボックスの中に支持機能確認する建物構築物という記載がありますけれども、
0:10:56	再処理の建物構築物の支持機能のみを有しているわけでありませんで、島になら、
0:11:02	テイクの支持機能に限定した記載にしたということの意図を説明していただけますでしょうか。
0:11:19	すみません、少々お待ちください。
0:11:43	ここで、
0:11:44	委員長がおっしゃいますと、何かぽんと病院とかシームにつきまして重畳とろがございまして、新規にいわゆるですね、決めてる質問でございますけれども、大人たち自身、
0:12:04	またこの後所管部分をカバーできてるということで考えております。

0:12:11	設置のすみませんちょっと御説明の趣旨はよく理解できなかったの少し聞き取りづらかったのがありますが、ここで支持機能を確認するというで他の機能もカバーできているという御説明ない聞こえたんですが、それはどういう意味でカバーできているというんでしょうか。
0:12:30	質問です。
0:12:34	距離も違うし、新旧をにつきましては、今日ちょっと話を一つ意味関係なくですね、町村審査ということで分けられますけれども、
0:12:49	転倒しないこと求めがあった部分はそのときの内訳を介しまして、毎月まして、それに作る施設はこちらのほうでA系につきましては、今週で8ノムラの店舗でございます。
0:13:18	1人の方。
0:13:21	規制庁の武田です。すいません、ちょっとマイクの調子がおかしいのかもしれないですけど、非常に声がこもって聞こえないんですけど、このマイクで発話いただいてもよろしいですか。
0:13:33	すみません。お世話様ですことには違いでしょうか。うん。はい、ちよっともしておりまして、はい、すいません、先ほど申しあげました趣旨としましては、
0:13:50	別個その新規てるものというものが考えられますとピンク定例その深層防護ということでピッキングキャビティですけども、その試験値のやっぱり取り込めるようになっておるものについては、
0:14:08	そのプラス施設というところで、土地という割り増したそのものとして一番ポイント置換しております耐震につきましてちよっとのところで基本やってもその他の機能を求めに数件の雨メリット、
0:14:26	考えております。
0:14:38	うん。
0:14:42	関所ですすいません。ちよっと趣旨が理解でき、
0:14:50	なかったところもありましたので、たとえの今の御説明ですね1回ちよっと備考欄に簡潔に要請して記載していただけないでしょうか。その上で、再度疑義があつてですねまた次回の設問させていただきますので、まずはそのような答えをお願いしたいと思いますのですがよろしいですか。
0:15:09	はい。
0:15:11	はい、その分しゃべったら考え方も含めて予備を少し地域させていただきます。はい、いたしますんで、水にしたにより対象がですね、竜巻防護対策設備も含まれてるんですけど。
0:15:29	竜巻防護対策ショック設備も支持機能になるんですか。今の御説明にそこまで含まれてるかちよっとわからないんですけども、

0:15:41	これはどのように考えてよろしいでしょうか。
0:15:57	どうしてでございます。こちらの方、ネット倶楽部確認する箇所としては記載のご存知の通りで波及的影響として評価しているものになってございますので、まず位置付けでいきますと、こちらの方の先ほどのサーバーに取り込まれると思うんですけどもともちらのほうの地震応答解析の協力しますので、
0:16:15	地震応答解析として実際乗ってきますと、
0:16:19	基本的には耐震Sクラスを持っているものと知識もとしての間接支持機能としての要求事項と補給ってところが、これとなってくるかと思っておりますので、そういった意味でいきますと先ほどの機能のところに関しましては、こちらは急激に言うと求めて内的な見通しとしては、私は出るに思っておりますので、
0:16:37	その部分を少しでも私のほうでフロー図のところの部分も、もう外の事象と解析を実施するものとしても、抽出項目別というところですね、東京楽天地からさせていただきますというふうに思います。以上です。
0:16:52	規制庁の岸野です。わかりました。その辺りですね、ちょっと記載ぶり整理していただいて適正化をお願いしたいと思います。
0:17:03	シダックスもいたしました。
0:17:05	はい。続きましてですね、226 ページのほうに絵と解析方法及び解析モデルの記載があって、現状ほぼ待とう 2 の記載をなぞったような形になってるかと思うんですけども、
0:17:20	一方でここに記載すべき項目として別個、現在、これまでの審査会合の議論になってきた地盤モデルですとか液状化ですとか、隣接ですとか、
0:17:29	村の論点として議論してきた内容もこの中にある程度も反映すべきなのかなというふうに思っております、同じ認識ではないかと思っておりますが、これについては、このページについては今後見直す方針ということなんでしょうか。
0:17:50	一応こちらについての見通しについて説明いただけますか。
0:17:55	全体の総ヒ素二重ローン検討資金につきましては、1/20 先へにつきましては、県民、17 ページのですね。
0:18:11	この下に記載のほうで追加しております地盤面の部分につきましては、
0:18:21	現状こっちの系統で今度定性的ちゃうのではなかったとしてるんじゃないですけども、本件を含むですね、見通しも踏まえた記載値を超えると申します。今日方針のみと地盤のまとめという
0:18:41	など期待しておりますので、そちらの誤記載のパテ電子のことで、見通しとしては挙げております。
0:18:49	ちょうどですね。

0:18:51	規制庁すいませんちょっと聞き取れなかったんですけど、地盤モデルは別の場所で書いていて、そちらの記載を拡充するという御説明でよろしかったでしょうか。
0:19:04	すみません、1 番目につきましては、
0:19:10	そうですね。ええと地盤モデルにつきましては、現行天井もキムラの申請の基本方針、それでもともと千葉でも記載しておりますので、そちらのほうの直下に直す前た記載を追加することで考えております。
0:19:30	規制庁震災現状の考えとしてはわかりました。
0:19:34	その記載で完結するのか、地盤の支持性能と関連してこちらの事象と解析の基本方針等その他についてもですね、ちょっと記載すべきなのかってのはもうちょっと検討必要かなと思います。また、
0:19:49	別の基本方針の確認の中でですね、必要に応じて議論させていただければと思っています。
0:20:00	自殺次のページにあるというようなことだったんですけども、
0:20:06	こちらの記載ぶりなども含めてですね、他の基本方針類の記載との関連もあるかと思しますので、他の基本方針の説明の中でですね記載ぶりなどについてですね態度調整が入るかと思しますので、
0:20:22	その点については、また、
0:20:24	御対応いただければと思います。
0:20:28	はい、日本でメス側です。委嘱いたしました。
0:20:38	でも、
0:20:47	いや、
0:20:51	すみません私ちょっとページ飛びます 229 ページなんですけど、
0:20:56	これは再処理の解析モデルで代表的なモデルとして、前処理建屋、
0:21:04	もう記載していますけれども、
0:21:08	ここで記載した人前処理建屋に限定した意図っていうのは何でしょうか。平松スゴウネットなどは今現在、会合でも議論しているところでもありますのでこういったものを記載する。
0:21:25	という考え方もあると思うんですが、ここに記載したその選定の考え方を教えていただけますか。
0:21:40	安全面の外側です。マンション建て記載した意図としましてねユートピア環境としましては、どうしても展示会も含めてですね他の建屋と見比べて基本的に記載してるのか。

0:21:55	考え方でも共通しておりますので、正直どの例えば選んでも出てくるのはあるんですけども、大雨代表として処理建屋というところをしていきたいかっただきました。
0:22:11	飛来物防護ネットを記載しなかった理由ってのは何かあるんでしょうか。
0:22:28	規制庁の岸野です。これは前処理建屋で言っている多質点系モデルの説明に飛来物防護ネットも含まれるからということで、もう集約させてしまったということもあるんでしょうか。今現在ちょっと議論になってますので、
0:22:44	必要に応じてくる保険通しておるのかなと思うんだから、その辺りいかがでしょうか。
0:22:52	石橋です。
0:22:54	ちょっと今の放出という条件ですけども、北海道少々お待ちください。
0:23:41	はい。
0:23:53	また別途加圧のために質問ございますけれども、解析で沢山使ってるところの中でですね、本当にこれが静的かということに焦点を受けているまして、
0:24:12	最後ですね、そういうふうに整理しておるということにも食べてモデルの方は手を整理して記載をさせていただきたいと考えてございます。以上です。
0:24:26	施設の基準ですはい。ここの記載する施設とか、どれを選ぶかっていうことについてまだの考え方を整理中であると理解しましたので、それについてまた整理されましてですね説明のほうをお願いします。
0:24:41	うん。
0:24:44	規制庁の武田です。次に 134 ページ、お願いします。
0:24:53	b特性解析して代表的な機器配管系の解析モデルに管理している示すとあるんですけど。
0:25:04	全体の学校については、これはどこに分類されるのでしょうか。
0:25:13	エネサーブです。
0:25:15	今の冷却塔の分類というところで行きますと、このこんな話が抵抗のここ加振典型モデルっていうところに該当します。
0:25:26	じゃうかね。はい。
0:25:29	では一般機器、規制庁だけです。一般機器、ここに分類されるということですね。
0:25:38	盤面器具定数その通りでございます。
0:25:41	弊社の武田です。はい、ここに
0:25:50	次行きましょう。
0:25:51	239 ページ。
0:25:54	規制庁記者です

0:25:57	先ほどの／229 ページの質問にもちょっと関連しますけど、約 39 ページですね減水乗数の表があって、前処理建屋塔と排気等及び監事等に記載がありますけれども、
0:26:13	これのグルーピングの考え方がよくわからないんですが、竜巻防護ネットはここでは説明しないんでしょうか。
0:26:21	どういう扱いになってるか教えていただけますか。
0:26:43	次のお客様いらっしゃいます。そういうのに 140。
0:26:50	そうですね。
0:26:53	もしも設備状況をこの基本理念等を、先ほど御説明とめ止めようと少しかぶるかもしれないんですけれども、どう映っ竜巻防護ネットにつきましては、この中で徹底したと思われるところシュート発揮しますので、その中で売ったやつの機能につきましてご意見水量する場合、
0:27:11	使いましようというご質問姿になっております。
0:27:17	規制庁の武田です。結構ツーツーここで言う構築物の鉄鋼Ⅱに該当するということは理解したんですけれど。
0:27:28	飛来物防護ネットって、執権モデルについては地盤ばねを設けてなくて平坦で解析されていたと思うんですけれど、その場合一番の部分の減衰とかっていうのはどういう扱いになるんでしょうか。
0:27:59	もし静水頭質問すればちょっと移動させていただきたく思っているんですけれども、
0:28:07	よろしいでしょうか。
0:28:09	規制庁の武田です。はい。それで結構です。
0:28:16	いいですか。
0:28:18	ちょっと今ので、さら問いなんですけど。
0:28:21	アオキ接続してもですね、先ほどのご説明の鉄骨に含んでるといふか鉄骨で説明してるんですっていう御説明なんですけど。
0:28:31	対象設備として排気等及び換気塔というカテゴリーになっちゃって、要するにこの中に、
0:28:36	防護ネットも含んで今説明しているという御説明かと思ったんですがそうだとするとともこの資料の中からそれは読み取れないので、それをきちんと適正化していただきたいんですけどいかがでしょうか。
0:28:52	ここですね私からの報告資料。
0:29:00	適正に評価させていただきます。以上です。うんお願いします。
0:29:10	次の 140 名ちゃいましょう。



0:29:15	後ですね次の 240 ページで表があって配管系の数字の範囲とか、備考欄注記が持ってるんですけども、
0:29:27	耐震基準の 18 のほうを見ますと、
0:29:31	もう、同じように減衰定数の表が 4 ページに入りましたけれども、
0:29:36	こちら側の配管系については、工事開始申請で示すという説明があったので、ちょっと 240 ページのそういった説明になってないので、ちょっと不整合かなと思うんですけども、この点はいかがでしょうか。
0:29:50	はい、挙げれサービス。
0:29:53	等と示し方としてっていうところになってしまいうんですけども、
0:29:58	あれ。
0:30:00	仕事が了解しましたが、今、今の指摘なんですけども、95 っていうところで検知回申請設備に適用してあるのに配管系とかそういうところも同じようにあるのではないかという理解でよろしいですよ。そうですね、19 です。
0:30:19	ちょっと間違いかなと思いました。
0:30:23	はい、そうは生じてるってところと、この示し方ってところの考え方でいきますと、全体剛全体像を第 1 回で示すっていうことになってきますので、工事管理しましょうっていうことを書くのであれば、備考のところに書いていくのかなってところ。
0:30:42	そして、
0:30:43	でも考えます。
0:30:46	はい。残ります。
0:30:49	ここもあれですかね先ほどちょっと指摘しましたけどこの 0.5 から 3.0 といった範囲での示し方になるんでしょうか。
0:31:02	はい、朝長です。先ほどの武藤岸野さんとの議論の中で補足説明資料側の配管系については、可能な限りってところでは関係が示しますという話をしました。そうすると、補足説明資料をもとになるのが基本方針をもとになってきますので、答申を修正した上で、補足のほうも同じように記載するっていうのは、
0:31:22	平成の仕方になる、なります。以上です。
0:31:25	接続口のサイズわかりましたちょっとその方向で修正を検討していただければと思います。
0:31:31	はい、了解しました。
0:31:37	140 ページ
0:31:40	皆さん、
0:31:41	いる

0:31:42	以上です。
0:31:46	一方、
0:31:48	理解できている。
0:32:02	あと、約 28 ページのSAについても、
0:32:09	はい。
0:32:11	時選挙カミデです。
0:32:15	すみませんちょっと中座してたんですけども、続けて、244 ページ。
0:32:22	なんです、
0:32:26	ここの備考
0:32:30	ちょっと、
0:32:31	やっぱりという内容がよくわかんないんですけど、ちょっと説明いただけますか。
0:32:54	規制庁上出です。聞こえてますか。
0:33:00	すみません、4 番目の層がですね、皆様の御指摘のプラントには込む当時の
0:33:08	このありまして、多分レベルについての御質問でしょうか。
0:33:17	はい、これをどういう意味ですか。
0:33:21	どうも話を
0:33:22	していく。
0:33:25	ちょっとよくわからんけど。はい。飲み込み縁辺事務方の結論のこの三つ目で名研修の決定の⑭の観測のその配置の考え方活性その次のパラグラフで、この使用済燃料乾式貯蔵建屋、
0:33:46	その配置の考え方ということで、一つで書いているんですけども、9 社の方もその手順等の配置の考え方をですね、どちら固定のシマして後者のほうの検診乾式貯蔵建屋のほうに考え方は近いところでしたので、
0:34:05	こちらの方にも記載にあわせて併せてまとめ等の起点としているというところでこちらの病棟の方と説明しているというものでございますし、
0:34:15	規制庁紙わかりました。ちょっとあの
0:34:19	最初にも建屋がいっぱいあるんで、何のことかなってですけど実用炉のほうの建屋の話ということで 1 個一緒しと。
0:34:31	あともう 1 件なんかな。
0:34:33	120 ページメッセージで工事っていうやつはすみませんいたしてないです。
0:34:40	聞いていただければ。
0:34:45	はい。
0:34:51	規制庁上出です。
0:34:54	ちょっと戻って申し訳ないんですけど、126 ページについて、

0:35:04	うん。
0:35:05	一番下のパルの下水の話が
0:35:12	決定。
0:35:14	再処理では記載されてるんですけど。
0:35:17	あと、SA部分についてどう書くのかって言うのが、
0:35:22	あんまり差とっていないような気がするんですけどその辺の流量って。
0:35:27	どうかの場合ってますか。
0:35:41	承知ください。
0:35:46	。
0:36:02	御社で見ますと、保健部署の本部の蘇武ですけども、いろいろと回復してる部分も法務部性状は持ってかれるとこの文章の書き方が局所的にいろんな外務省料金組んでみて、外部専門把握できてません。
0:36:27	づらい物件向けJSMEの主要部分撤回するかっていう簡単なポンチ絵に収集してお話しさせていただきましたが、そのプラマイ二、三百分SA設備のクラスが車検撤回するかっていうことも考えてるところでございまして、
0:36:47	まだまだ今後とも勤務する看護ちょっと早めにポンベわかったんで、その展開の仕方方針決めるととらえ、
0:36:58	買えるようにさせていただきたいと思います。
0:37:02	規制庁、川口です。とりあえず問題意識を持っていただいているようなので、4日間で早めかどうかっていうのはそちらのスケジュールをどう考えるかたっけなんですけどは早く進めたいのであれば、
0:37:20	結構影響が大きそうなところで整理をいただければと思います。
0:37:30	ちなみにあのちょっと
0:37:32	追加で確認してますけど。
0:37:34	223 ページのフロー図に、SAの設備が一番上に出てるんですけど、これは、
0:37:41	本来食う整理なんですかね、今回、
0:37:45	日本原燃菊地ですはい、おっしゃる通りです。
0:37:51	規制庁香美市と
0:38:02	これ 34。
0:38:08	もう
0:38:11	あと、規制庁上出です。あとMOXの話はまだ聞いてないと思うんですけど。
0:38:18	なんかもっとスバルへ
0:38:21	なんかここ再処理と違うんですけど、等とかみたいな。
0:38:25	説明事項とかっていうのはわかりますかね。

0:38:38	日本原燃通す奥瀬につきましても、基本的には再処理と同様な記載になって ございます。以上です。
0:38:50	規制庁上出です。
0:38:53	そうすると、例えば耐震が地震 00
0:38:59	ー02 ですかね。
0:39:02	その投資で 79 ページところでもらってますけど。
0:39:15	一番下にとても屋外重要土木みたいのがあって、この辺は再処理と一緒に 駄目なところだと思うんですけど、その辺はどうですか。
0:39:34	どうぞ。
0:39:34	すみません日本原燃の伊藤です。そうですね。ちょっとMOXの資料でフロー 図を載せてないで聞けないんですけども、こちらの方の違いについては、こ れに引き継ぎたいと思います。以上でございます。
0:39:53	規制庁投函ベース違いについてというか、屋外重要土木ないですよ、MOX なのでフロー図のタイトル起こしと思うんですけど。
0:40:04	このように読み取れます焼却対象施設の中でMOX側の方がですね、ちょっと 記載等の御説明さしてもらいます。
0:40:14	消火水
0:40:17	全般的に最初には、実用炉のただコピーしてきただけで最初の設計方針にな ってないんじゃないかっていうところもありますし、
0:40:29	MOXはそれをさらに再処理から持ってきたんだけどMOXではないよねみた いなもんなものか、また精査されていないように思います。
0:40:44	次のページの 80 ページでも故意の話が出てくるんですけど。
0:40:50	孟母複数はないですよ。
0:41:00	ムラカミの伊藤です。
0:41:02	大変申しわけや区域層っていうのはないので、ちょっと記載のほうについて はきちっと見直したいと思います。
0:41:10	はい。
0:41:12	規制庁込み、
0:41:13	そこをお願いします。
0:41:15	あと、続けて、
0:41:18	23 ページの
0:41:20	しかも方は現行の申請とあわせ、
0:41:26	評価基準を超えるようなところっていうのは線の
0:42:11	規制庁カミデさんの時間かかるようだったらなんですけども精査をして説明で きるように、

0:42:18	85 ページの表増おんなじ状況も
0:42:25	何というか、
0:42:28	駄目同士でございます。基本的にこれも直接積分法の説明のところに記載しているのはいろんな取りまして、下のほうにちょっと非線形お話ところがちりばめられているんですけども、そのままずっとそこにはカップリングに専門職のところ、地盤の非線形の話が結構
0:42:48	これは記載の、例えば 81 ページ目とかで地盤の人に別の話とか、そういったところであったので、ここも少し重複してる部分もありましたので、この部分に関してはねってそのものも一つというところでございます。
0:43:05	規制庁込みです。国庫上げました。
0:43:10	85 ページもおんなじ感じですかね、ここで確認を
0:43:15	違うかなっていうことですか。
0:43:19	ための投資でございます。こちらのほうを用いところでして、やはりちょっと書くべきところとしては、ここのところを書いてある部分を超えますので、その部分を見比べるとところでここに表れておけ
0:43:34	欠席方法の下のところちょっと海脚のところの確認をしましていたるところで設定も質問させていただいたといったところの趣旨です。
0:43:45	生協上出です。
0:43:47	H17 ページで、
0:43:51	最初にも同じになってるかと思えますけれども、複数の方がおわかりやすいので。ええと思えますけど材料物性のばらつきっていうのが、実用炉にもなくて、12 月にもなくていう増えているんですけど。
0:44:07	どうもこれはこれですとね、実用炉
0:44:11	は、この内容っていうのは、
0:44:14	計算所に示してない。
0:44:18	でしたっけ。
0:44:19	ちょっとその辺、
0:44:21	実態の計算所に示している内容と、
0:44:25	基本設計に何を示すかっていうところの
0:44:29	並びがとれているかよくわからなかったんですけど、ちょっと説明をお願いします。
0:44:35	書かれるものでございますニプロのほうで大丈夫というのがあるよう考慮した時破壊の影響は添付資料としてお示しております。
0:44:46	なので、ここは

0:44:50	ここ、ちょっとこの箇所に記載がなかったのはなぜなのかとそこちようどはできませんけれども、来てほかのところで聞きたかったのかなという気はいたしますし、実際にやってもございますし、トップイベントとして等も必要ございます。以上です。
0:45:09	はい。規制庁関係です。
0:45:12	実際やられてる言葉一緒なのであれば、何か基本設計を更新を
0:45:18	いじくり回す必要が本当にあるのかっていうこともあって
0:45:23	のどうだとどこに書いていく過程で書いてない。
0:45:27	売ってもどっかで読めるようになってるのかとか、
0:45:31	ちょっとその辺も少し背景を調べた上で、どこに書くべきかっていう整理をしていただければと思います。
0:45:41	いろいろ話をしていく中で、
0:45:45	もともと日本原燃の説明はこういう影響評価ものあんまりす計算書つけませんっていう話をしていたので、この辺を明確になるようにという話をいろいろしてきたんだと思いますけど。
0:46:02	この設計を基本設計方針をまとめるにあたって、
0:46:06	基本設計方針書くべき事項って何なのかという観点でも
0:46:11	整理をしてもうたら一体と思いますので、よろしくお願いします。単純に消すとか、
0:46:19	そういう話ではないんでご理解ください。
0:46:24	はい、富澤です。今の御指摘と先ほどの課題であるカナモトさんの話を踏まえていただきただけではなくてな、ここに記載がなくても評価結果を示してるっていうところの考え方を踏まえた上で修正いたします。以上です。
0:46:39	はい。
0:46:40	お願いします。期生とか未定です。
0:46:44	あと、88 ページで
0:46:48	疼痛の解析モデル
0:46:51	が、このMOXに対して、
0:46:55	ちょっと最初にどっかいてるというものなんですけども、再処理とかMOXで、
0:47:01	いうものが、
0:47:03	実用炉に対してどう抜いたものだって本当に
0:47:07	いいのかっていうのがちょっとよくわからなくてですね、これも実用炉の場合はなぜ。
0:47:14	このJからDになっているのか。

0:47:18	ていうところを踏まえて、あの考え方を合わせて、再処理MOXも記載するべきだと思いますけど。
0:47:26	何かその点もすでに考えられて、結果になってるんですかね。
0:47:38	去年も寄付整数をまず再処理で解析モデルってしてますのはどう機器と配管がございまして、その中で、
0:47:50	失点系モデルとして1. 置き換えするもの、あとはぱしっと現地関するものっていうのは機器ありますので、それは冒頭4も設計の手法になっております。
0:48:07	また配管につきましても、
0:48:11	市民の特性高熱部としては、地震の解析には到達点検をはりモデルを三次元を行ってきますのでそれを記載しております。
0:48:22	てクレーンレールのところでありまして、ここはもうそういう評価をする上で効率の際の検討仕方っていうところで本心として記載をさせていただいております。
0:48:38	オニザワですと、補足させてください。今川上さんがどうある考え方が生まれて記載というところに対しては一応見てみますと、基本的に機器配管っていうところで、そこに、それとやる方が若干違うよということでクレームが書かれてるのかなっていうことで、そこは確認します。その三つにくかっていうところで、
0:48:58	いきますと、配管的に切っちゃったときに等分布荷重を連続梁とか言ってるんですけど、そこにダクトっていうのがあるのではないかとということも今気づきましたのでそういう辺りの考え方を踏まえて修正いたします。
0:49:14	はい規制庁小此木です。よろしくお願いします。
0:49:19	はい。
0:49:23	あと、91 ページ。
0:49:26	なんですけど、
0:49:28	この表の一番下の液体の用応答はこれもう福祉関係ないんじゃないかと思えますけど、結構です。
0:49:39	この日本列島ですタイプこちらMOXIにしてるしませんとするものはないので、こちらのほうは、
0:49:47	はい、適切に見直したいと思います。
0:49:51	規制庁紙で前提とこういう所あのすべてまだチェックして全部伝えてるわけじゃないのでそちらでこういう視点で黙認されて
0:50:07	8月の
0:50:09	どうでしたっけ当行Bqぐらいの
0:50:13	修正のときには綺麗になっているように作業をお願いします。
0:50:28	規制庁今月ほか規制庁から確認するとありますか。

0:50:34	規制庁の岸野です。2点ほど確認しますと、先ほどの大地震 0001 に戻っていただきまして、236 ページなんですけれども、
0:50:48	よろしいですか。
0:50:56	はい。
0:50:58	一番下、導入の一番下ですね、下から4行目上部土木構造物及び云々という記載が、
0:51:06	最初のほうで外れてるんですけれどもこれを外した理由っていうのは何でしょうか。
0:51:15	ありがとうございます。着座のまま乗用東部レベルっていうところなんですけれども、こちらの事象と患者未収机上教育する場合はっていうことでやった訓練は不景気浄化の帰属における仮定した解析と一緒に私も記載していかないとして、
0:51:33	本当に設置された弁とかというところにつきましては、初期構築考え方も補足とかでも説明させていただいてるんですけども、福祉車両ルートそのまま部は地盤改良とか、そういったものに
0:51:48	これはそういった土壌環境がなっておりませんと考えられてるんで、勤務設計といたしましては、非常にここですね設計実施しております山内長官はそういったものがいろいろ書いてありますタナカたようなホットウェルの解析とかで実施してるんですけども。
0:52:05	そういったことで、抜本どうも基盤の応答強制っていうところでは液状化工事し直し向き浄化常勤部実施をしておりますので、ちょっとこの記載を書きしていないっていうところもございます。データのちょっとそういった記載はちょっといろいろ持ってなかったっていうところ。
0:52:25	ございますので、そのあたりと比べれば、時作業は定義させていただきたいと思えます。以上です。
0:52:33	規制庁の岸野です。すいませんちょっと聞き取れないところが多々あったんですけども、私は当初ですね等の記載、下線部が引いてる辺りですかね。この辺りは最初に該当しないので、外したんだろうなと。
0:52:51	ただその下線が引いてるところの後半部分上部土木構造物及びっていうのは、該当するので、ここまで外してしまうのがちょっと外し次うっかり一緒に外しちゃったのかなと思ったんですが、そうじゃなくてもともとの再処理の堂々のほうは、
0:53:10	液状化を考慮しないのを基本としてやっているのっていうような御説明だったかと思えます。
0:53:16	でも液状化も考慮する方針ですよね次回以降、



0:53:23	おそらく、それも考慮に入れて機器設計などに
0:53:28	反映していく方針なのかなと思っていたんですが、それも踏まえて記載を適正化するというような御説明だったかなと思うんですけどそういう理解でよろしいでしょうか。
0:53:44	やはりストレスもちょっとこちらこそ、ちょっと本当に閉まってまして、それに基づいて各社さんの資料のほうでもあんまりしばらくお待ちになったら、むしろ質問。
0:53:59	一緒に教えていただけないでしょうか。
0:54:02	はい。
0:54:08	はい。
0:54:09	これ全般、
0:54:11	そう長期で
0:54:14	大体理解を張って、
0:54:17	隣接はすでに書いてあると、地盤モデルは地盤の支持性能で書くつもりだっというような説明だったんですけど、ほかの基本方針種類の確認の中で、ここにどう書くかと言うのはまだ議論が必要かと思って、それに応じて再調整してくれっというふうに思いました。
0:54:34	まだ再考の余地が
0:54:41	C、
0:54:44	この辺の重大性にありましたけどそれで明確にちょっと一部ちょっとベンチがこのようにしたいと思います。
0:54:54	社長自身です。先ほどご説明がちょっと聞き取れなかったんですけど要するにどうどうについては、周辺の液状化を考慮した検討する方針だと思いますので、それも踏まえて記載を適正化するという御説明と理解しましたが、それでよろしいですかという確認です。
0:55:14	よろしいですね、こうした計算をしておりますので、何回も御説明した通り、そういった記載部分をちょっとこちらの検査していただきます。
0:55:24	はい、わかりました。
0:55:28	また、適正化してからの説明を確認したいと思います。
0:55:38	あとすいません、245 ページなんですけれども、
0:55:43	各建屋の地震計設置としてフロアの記載のみになってますけども、それとこれは余暇設置という理解でよろしいのでしょうか。
0:55:55	日本原燃が今されてございます。仕事でございまして各津波を加味してきているものでございます。以上です。
0:56:02	もう1掘りますと、これは

0:56:07	はい。もう1回面会しました。
0:56:10	以上です。
0:56:15	規制庁上出です。
0:56:18	この資料別紙4-4をリバイスが変わるとは思うんですけど、先ほど岸野が
0:56:26	聞いてた有効応力解析絡みのところはちょっとまだ十分整理ができていなくて、会合でも確認をしているというところ。
0:56:37	なので、スケジュール的には、まずその結論が出ない状態でこの資料にリバイスが出てくると思うんです。その時にはや変わり得る部分に議論中の部分っていうのは、
0:56:52	例えばグレーのハッチングをしておくとか、何か命じる仕様を入れておいて欲しいんですけど、そういう対応は可能ですか。
0:57:12	運転することと思います。ご指摘のところ、どんどん件名竜巻防護措置の取り扱いのことに対しては海岬まで設定後の手続きに周期をすることでこちらの資料の管理といったところが
0:57:30	条線プールと思いますので、そちらの方がマツダ割戻しのホール氏の御出席したと思いますので、よろしくお願いいたします。
0:57:39	はい、規制庁込みですよろしくお願いいたします。そういう收拾がないところはもう方針として固まったものとして、我々も確認をちゃんとしようと思っておりますのでちょっと今回の資料は
0:57:54	大分話お聞きしている内容と会議があったりとかしてですね、細かにも見れないようなところがあったので、そういったように見るべきところが明確になるようにということをお願いします。
0:58:16	規制庁紙ベースほか規制庁顔から要望Cですか。規制庁の幅先です今の話も関連するんですけども、01の資料の基本方針の中で、
0:58:31	先日の審査会合でも話題になりました逆機構局面数についての家的忘れられてないんですが、10ページとそれは現段階ではまだ今考慮してなかった場合は何か考えが初めてここには触れてないんですか、その件はいかがでしょうか。
0:58:51	次に話せるなど、
0:58:56	また連絡し、
0:59:00	思いますかって一括してもらってはございませんので、ここです期目のがやっぱ適切に反映いたします。以上です。
0:59:16	規制庁幅規定する1件は理解しましてもし入れられるようでしたら例えば222ページのその全体のフローからですね。

0:59:26	座屈拘束ブレース数は耐震部材としたということでは、この評価項目にも上がってきまして、結構いろんなところにも影響があるんですね、そういった点も考慮して入れる入れない、入れた場合にはどうまでこの気体状影響があるということを考えていただければと思います。
0:59:45	先ほど話があったようにグレーハッチング数が明記するようにしてください。よろしくをお願いします。
0:59:54	全部スゴウいたしました。
1:00:02	規制庁上出です。すいませんもう1点だけ確認させてください。
1:00:08	122 ページとかで、
1:00:13	どうも御説明建屋トークが基礎と竜巻、あと配置等及び関係等ってなっていて、この
1:00:22	排気等及び換気塔っていうのがちょっと違和感があるんですけど。
1:00:29	まずこれあれですかね。
1:00:33	建屋と7分のは、排気塔であり、
1:00:37	換気塔それぞれ別々のものとして並んでるんですか。それとも換気棟及び排気塔というカテゴリーとして建屋止まるものって、整理しているのか、どちらか説明してください。
1:01:21	規制庁上出です。ちょっと質問の1棟は1回できてますか。
1:01:37	規制庁上出です。本件に聞こえてます。
1:01:41	これが将来の協力ちょっと示してください。
1:02:05	規制庁今月
1:02:07	ちょっと簡単な話で、
1:02:10	ちょっとしっかりここは補足説明資料だとは思っていつも、申請書の基本設計方針に各要望としては、
1:02:21	何かどちらとしてもおかしいんじゃないかなって感じがしてますので、少し再考をいただくのがいいんじゃないかと思って確認したんですけど、そういうことで1回いただいてちょっと検討いただけますので、
1:02:38	ありがとうございます。ご指摘ですね今分解してまして、ちょっと文化シヤッターから出向してますので、ここから壁圧です。
1:02:55	はい。何か適切な文言で定義をしたほうがいいんじゃないかと思うんでよろしくをお願いします。
1:03:01	／規制庁顔からよろしいですか。
1:03:10	あと、日本原燃の方から何かあれば、あとはちょっと修正修正方針みたいなものがあれば説明をお願いします。
1:03:24	皆さんあれして今まとめの前に一つですね

1:03:32	破断口径の時のカミデさんの質問というところで弁の動的機能維持をどうするんだっていうところ。
1:03:39	について回答させてください。弁の動的機能維持についてはJABの対象弁とかもありまして、設計上確認している弁は多数ありますというところで、その内設工認の範囲に示すんだっていうところが質問だと理解してます。設工認上でシマしていく弁の動的機能維持というところに対して、
1:03:59	例えば、既往評価表の弁について示していくっていうところで考えているということになります。以上です。
1:04:09	規制庁上出です。それを
1:04:13	今のピックアップ状況をもう終わってるってことなんですかね。
1:04:28	はい。
1:04:32	少々お待ちください。
1:04:46	同様に調べてございますか、説明を聴取するにつきましてはもう一連の連動も含めてやっておりまして、また追ってルートのございませぬ。頂部の関係で確認する上で、この上部炉心相当とか。
1:05:05	お客様からルール等々がある部分向かってる義務づけをしたというご指摘もありましたので、そのところでも少し状況の中にしたいと思っておりますが、まだきちんと状況でございます。
1:05:17	規制庁、上出です。
1:05:20	その作業の中で、その動的機能維持が必要だと。
1:05:28	動的機能持ってるっていうことも、どんな機能を持ってるかっていうと一緒に調べているからその作業が終われば、おのずと、
1:05:41	申請対象範囲の中でレートの維持の弁が鳥だけあるかっていうのが確定すると思っていいていいですか。
1:05:54	shallでございます。
1:05:57	直接的な部署は
1:06:02	もし機能要件も非常に狭隘承認東京湾の線量に使用表として残すと金利と確認した上で抽出してお答えするものでお願い致しますと昨日も必要かもっていうのはまた難しいわからない。
1:06:18	共通方針探傷責任保険設計方針の中で云々教職どっから幸せと期目にも必要かなというふうに判断しながら超勤抽出のバスですぐどう深部形になると思っておりますけれども、直接しゃべるとまだセンサーとしての
1:06:39	最初にお答えできなければならないので、そこはちょっと新手法の基準にしたいと思っております。
1:06:45	はい規制庁上出です。

1:06:50	問題意識として早くそれが3日位とか
1:06:54	それを見ないと基本設計方針の妥当性確認できないかっていうとそういうものでもなくて、
1:07:03	ちょっと方針を見ていく中できちんと漏れなくて、最終的にも例というのが私は一番懸念してはいますね。そういうことがないように、
1:07:17	どういう作業を今されているのか、進捗状況というぐらいかっていう意味で確認しといたっけ、ですので、
1:07:26	いずれにして思うんですけども例がないように、動的のだけではないですけど、
1:07:34	作業を進めていただければと思います。
1:07:40	はい。
1:07:43	はい、日本に関する誤解いたしました。
1:07:50	よろしければ先ほどの資料求めやらせていただいてもよろしいでしょうか。
1:07:55	はい。
1:07:56	はい。
1:07:56	はい。
1:07:57	先ほどの別紙のみ修正方針としまして、大きくいただいたコメントは市の諸説が当たり前のことで聞きいただいたコメントとしましては、やっぱの到達設備というところで示し方がどうなってるんだってところが不明確だっているのは、この資料があるにも何か漏れがあります。
1:08:17	あるのかってところは確認しなきゃいけないなということで考えているというのが大きなコメントと理解しております。二つ目のポイントとしましては、建物とか地盤とか、全体で議論してるところっていうのがシマエダフィックスしてあるっていうものについては、この資料を直しつつ、そこはどこなんだけれども、グレーハッチングなり、わかるように修正。
1:08:37	ある程度ころになってますと、最後三つ目としまして、先ほど話っている仕方だけではなくて先行の考え方を踏まえた上で、結果として小段のかどうかって判断をした上で修正するという理解しましたので、その修正をいたします。以上です。
1:08:57	規制庁上出です。そうすると、今日予定していた議題は以上ですかね。
1:09:07	箴川です予定していた議題は以上となります。
1:09:12	耐震としてですね。
1:09:16	規制庁項目設定定数そのあとあれですかスケジュールの話とかは何かっこオールんですかね。
1:09:28	特に事業者から説明する予定は

1:09:31	ないんですか。
1:09:36	はい。
1:09:38	とめのJNESのためにちょっと調整がありました今後の方針ですね、やっぱりもんであったり今補正に向けてどういう対応していくかというところですね、各分野ごとに簡単にご紹介したいなというふうに考えています。
1:09:56	いかがですか。
1:09:58	はい規制庁上出です。というのは、よろしくお願いします。
1:10:05	あれですかね、今日提示いただいたヒアリングスケジュールを見ておけばいいですかね。
1:10:13	それとも別の資料、
1:10:18	もう少し努力の大きな分けしているスケジュールをちょっと見ながらご確認いただければと思います。ちょっと現時点で高いところだけブラッシュアップできないってあるかもしれませんが、今説明性何も含めてSCALEものべき。
1:10:35	そして、こちらもお出しできるように準備していきたいと思っております。また昨日は確認いただいたコメントの判断もありますので、そのあたりはですね、準備を進めていきたいと思っております。
1:10:49	規制庁加味しております、それで順番に行きたいと思っております。メジャーの警察関係のところからの見通しについて御説明させていただきます。
1:11:05	規制庁、上出です。すいません今こちらのメンバーが耐震だけなので、
1:11:10	また、耐震に絞って、はい。わかりました。伸び伸びですそれでは耐震関係のところから説明します。
1:11:20	ありがとうございます。まず建物耐震担当といたしまして、まず人口の審査会合の権利なメニューといたしまして考えておりますので、あの事象と解析モデルに用います地盤モデルの設定になってございます。
1:11:36	6社の方の文献も、
1:11:39	今週の月曜日のポート審査という言葉で、基本的には第2回の申請のモデルに関しましてはすべて直下の近傍直下でモバイルの市の方でお待ちしていくといったところ本市の方の写真というところがございますので、
1:11:55	次回の会合におきましては、こちら2号の直下に置き換えたまま全体的な総括的な説明で内数ということであるところでございます。
1:12:04	具体的な説明といたしまして、
1:12:07	今回の対象でございます。ピエトロにおけます直下地盤モデルの設定という意味ではそちらに基づきます耐震性評価の全般的な結果といったところを異にするといったところ考えてございますが、こちらのほうの耐震評価の説明の中におきましてはこれまで向こうも向こうで説明してございます。隣接建屋も。

1:12:27	影響検討、こちらのほうの直下に置き換えた形のほうでの結果の報告を提示するといったところで今考えてるところでございます。
1:12:35	こちらの方の地盤モデルの設定に関する部分の専門名物スケジュールといたしましては、基本的には床本日BM進呈しております基本方針関係のもので必要な事項が出てきました訴訟の後半にしていくといったところで考えてございます。また具体的なんですか。
1:12:55	関係の資料名もそれはトップにつきましては、ちょっと今国産解析も実施していると見たところもでございますのでそちらのほうの解析結果を踏まえまして、求めてますけども、8月の19日部品ですねというばかりの資料なんていうそういう形のほうですね、御説明集のほうも停止すると。
1:13:15	ところのほうで今組んでございます。こちらのほうのポンプ室にですね今支出部分のスケジュールの関係といたしましては試料容器習慣のですね向こうのベースとして作成したものを抜粋しておりますので、こちらの地盤モデルの設定の部分に関しましては、
1:13:33	また、通信も配備しておりませんでしたものにつきましては、それぞれですね、オフィスビルの私のほうで今スケジュールの調整も実施してございますので、そちらのほうに基づいて頑張っていきたいというふうに思ってますしました8月19日の日にですね、こちらの高分子の関係の方でミスしていて、加振いただきました。
1:13:53	翌週にですね、それからヒアリングもですね、実施した指導をしていたところ、地盤モデルの設定に関しましては、京都調布しようと思っております。
1:14:03	すみません、上出です。
1:14:06	すみません。私もわかりにくかったんですけど、明日出てくるものって何段に当社言いました。
1:14:14	運動してございます。スケジュールをフィルムの説明はもう本日ちょっとコアシしているスケジュールに関しましては引き上げる数週間、どこでどうそこ辛抱提示させていただくってという部分に対しまして表示法工事三番として見直しているところでございまして、
1:14:33	海盆こちらの地盤モデルですね、関係のものに付議するスケジュール関係につきましてはちょっと昨日の会見という形の方に水準がですね、数gですね、先生の御として調整してございます。
1:14:48	規制庁紙ベースわかりました明日出てくるのはスケジュールでそのスケジュールは
1:14:55	直近2週間以降だから、その辺りの
1:15:00	スケジュールが変わってくるものと、

1:15:07	ということですね。わかりましたでちょっと説明を続けてください。
1:15:12	続きまして測定値下層の部分でございますのでこちらのほう沢山の機種としましては活用の警防一つに対しての液状化の対応といった部分につきましても、という指導開放向きまして、運転温度事項に対して、
1:15:31	御説明といったところでございますが、こちらのほうの展開の審査会合におきましても、土地の希望放映設備をもっと伝播設計体系が規則マエダの部分を説明するといったところの津浪ドローンっていう趣旨でございますので、執行部としましては、基本的には常務会かもですね含めた形の
1:15:51	これで竜巻防護施設においてリバウンドしてるんですね、私のほうでご説明しまして、その奉仕していきたいというふうに考えてございます。
1:16:00	特にこちら経営責任保険市長会の観点におきましては、前回の会合におきましてスポーツ噴霧3といたしましては、
1:16:13	はい。
1:16:20	例えば結べばよろしいのかどうかの機会と撲滅御説明してるところがございますが、こちらのほうは、そこに対して遅れてもですよといったところに関しまして、規則にするにおきましても被害が出る心配ですね耐震評価の病気だ手法で、
1:16:39	新聞を検討してございますので、そちらから御説明していきたいというふうに考えてございます。
1:16:45	照明も大変スケジュールに関しましては、本日の趣旨というスケジュールを記載させていただいてございますけれどもこれもうこの審判切り換えてご説明していく必要があると考えてございまして、こちらのほうも8月もですね、こちらのほうの建物を設置した店舗としてもその標高懇親取り扱いといったところに、
1:17:05	資料の方を公務員迅速審査の人表の形と考えてございますが、こちらのほう基づかヒアリング等から現状当社として設定していると位置付けになってございます。それもヒアリングも含めまして時終了19日以降もするけども、
1:17:22	先ほど地盤弁当の御べし法令またはこの資料会合資料案といったものと、これは前回のヒアリングといったところも書いて資料を目指していくといったところのスケジュールを組んでいとございます。
1:17:35	今日建物構築物環境といたしまして、日本でございます。
1:17:44	ですから、
1:17:46	既設の市況は引き続き引き続き返却する冷却塔関係ですと関係の話を聞かせていただきます。
1:17:54	規制庁込みで。すいません今



1:17:58	竜巻の話。
1:18:01	もろもろの
1:18:02	スゴウbは右腕ものも含めて説明があったんじゃないですか。それとは別に冷却塔本体の話ってことですか、それが会合メニューのことです。
1:18:15	ことですかね。だからもししたら、別に私からの紹介しようと思いました。
1:18:26	先ほどの御説明で地下水のくだりで情報が時そうセットでっていうご説明だったんですけども、この情報が高というのはこのままではないんですか。
1:18:39	先ほど言われてたとセットで御説明する情報学校をさして上昇したかもしれないということでございましてキャンペーンっていうものといったところの買い物に行っても、基本的にはそこだけどんどん団地整備することといったお話いただいておりますので、教育長。
1:18:59	今回の新娘こちら帳簿価格と基礎セットした形のところで、私もその形で考えてございます。
1:19:07	そのままの中に飛来物防護ネットについての
1:19:12	介護でもコメントも出た説明も含まれるんですか。
1:19:18	※1 の通りです。先ほどご質問趣旨機械的おりました。
1:19:27	わかりましたじゃあ飛来物防護ネットについての会合でのコメントに対する回答も含めて来週資料が出てきて 10 日の週にヒアリングをやると、そういう理解でよろしいですね。
1:19:40	ちょっと解析のサポート
1:19:44	ちょっと時間のところも調べ始めですね。だから型だっていうことかってところもあるキャンペーン的な風景ですね、ちょっとちゃんと書いてある部分、これちょっと厳しい取り扱うといったところに関しては、まず僕自身も審査していただきたいというふうにございます。
1:20:08	斜面に 4 日の日にはない解析っていうのは具体的に何を指すのか教えてもらえますか。
1:20:16	はい、ありがとうございます。画面だけ集中的になりますけれども、この海水機器ですね、こちら好調でるかって、今の一つの知識こだわっちゃうんで。
1:20:33	トクヤマの答えを今度ブレースというふうに書いてございますので、その案をベースにさせて、下かだったら、引張場に配置した、例えばという、その賃貸体系的なプロセス的な部分。
1:20:51	明確にしたいと思います。その部分の質問はこの暗部ドレス規則上もそれは何だろう。成約なんですけれども、30 分ルールとしての結果、
1:21:08	来てくれ切り紙の一番上の部分と、それはお客さんにできると、それはやめております。しかしですね、そのメンバーの解析用設備ですねとしても、

1:21:25	かなり南北の調査をしなきゃならないので、ちょっとおっしやる的な考えで対応すると多分福祉部来るものが用いてやっているというところ診断名があれですね。
1:21:41	30億円と比較してもですね解析にしろ、説明をですね、考えているんです。それでちやいますと、そういった内容ちょっと提出してですね。
1:22:00	等価震源ごとでいただきたいと思います。以上です。
1:22:11	佐々木です。今のHowのご説明は理解して110回能動的に申しました以遠の断層系の海水を今回の評価結果三次元のモデルを使った静的な応力開始から、
1:22:26	Ricouだして断面算定してるんですが、それとの結果の対応っていうものは、それは時間がかかるということです。次回の会合までには間に合うんでしょうか。先ほどの話で8月の4日時点では今、
1:22:43	説明があったような話では理解したんですが、最終的な解析結果投資の比較のような憲章というものは、
1:22:51	いつぐらいに出てくるというふうに考えてよろしいでしょうか。
1:22:55	雨の核種ダムと、例えばさっきの強度の比較をして進めておりましたですね、きっと合わせたいと考えております。
1:23:12	一方プロシージャをしました。赤字に近いかというのちょっと切り換えた結果を行っております、こちらは土中標高的に今チャンネルは進めておるんですが、
1:23:29	ここですねちょっと時間かかるかなといったところで発言いたしました。以上です。
1:23:36	規制庁浜崎です。ちょっとやはりこちらの真意が伝わってないところがあると思います地盤モデルの話とは別に、解析モデルとして、今の失点系のダンパの扱いはそうレベルでモード1と。
1:23:52	ものとしてみなしているもので、それではここのダンパーの挙動が正確には来かめない。
1:24:00	ですから三次元の
1:24:03	弾塑性応答解析をして、ここのダンパーの挙動を含めた応答解析を行って、それが今の
1:24:15	評価結果として出ている結果との対応を比較することによって失点系モデルを返した。
1:24:24	今の評価結果は妥当だということをお示してもらいたいということを申しました。昨日もラップアップでもありましたようにその位置付けが非常に重要になりますので、もしその結果いかによっては、やはり

1:24:41	三次元のFEMモデルですべて
1:24:44	弾塑性解析をやってやらなくちゃならなくなりますのですね争点をしっかりと比較の上ですね、説明をしてくださいという趣旨なんですが、その理解、そう理解いただいて、
1:24:59	いないでしょうか。
1:25:03	ノグチせずそのまま1回にした上で決議したつもりでございました。
1:25:13	テスト等を実施し、
1:25:16	道路等の中にもしけれども、
1:25:22	いや、決して
1:25:25	もし比べる相持ってるもあるってことですね、
1:25:34	それから8日、
1:25:36	は対象になってございますけれども30年、
1:25:42	もちろん降ったときに進めておりまして、所見極め各層の遮断器ですかね。加速度やいけない。
1:25:55	この支店検討さ自分と比較しております。それでは特化されてますねと。
1:26:04	はい。
1:26:05	8月3日のシマはセキュリティに解析を進めておりまして、ちょっとそこもとつたら、おっしゃる通り非常に重要ですので、それを／検出する仕組みを持ってもらうってですね。
1:26:20	例えばか穴7日も調べて御確認いただくということで、
1:26:27	ところで、明日、以上です。
1:26:30	規制庁幅でケースちょっと資料がない中でのあまり議論しても意味がないと思うんで、今の言われてるアウトプットを見せていただいてですね、やはりこちらの趣旨に合ってるのか或いは合っていないのかという形でヒアリングの場で
1:26:47	コメントさせていただくということで、それだけっていうんじゃなくてあくまでも答えのレベルになりますので、我々求めているものもあってですね、そのあたりをですね、十分に考察を含めて、ページのほうお願いしたいと思います。
1:27:04	よろしいでしょうか。
1:27:05	承知いたしました。
1:27:11	あれだけアオキちゃんときにですけど、私から以上です。
1:27:21	はい。
1:27:24	規制庁上出です。ほか規制庁方からスケジュール関係ありますか。
1:27:34	チャンバ先です。

1:27:37	やっぱり今話をしましたのは午後竜巻防護ネットはずなんですけれども、4Pd 本体についても、8月4日に資料説明資料を提示されるというようなお話が設置されたと思うんですが、それは、
1:27:53	それは介護案件とはまた違う。
1:27:57	収支になるかもしれませんが、それはその予定通りということよろしいでしょうか。
1:28:03	うん、はい、ございます。その通りの資料提出室に進めておりましたですね、新規制基準をしてアインレを実施してますので、その配置場所、また、
1:28:20	あったときに、設計方針とか、
1:28:24	それから岩着超すことによって、就業かなりとかしてしますので、水封内科診療科評価をやってるのかということ。
1:28:38	整備した資料を検知するということです。資料からですね出発するだけじゃなくてですね、基礎のところ、それから土地最近、
1:28:49	あとパッキンにつきましては、多分1されているか。
1:28:54	はい。
1:28:55	まずそこから先にお示しされております。
1:29:01	こちらにつきましても当然時間。
1:29:07	置き換える時になるかと僕は最終的に示す必要って、こちらにある意味評価実施中でございますが、61からサカガミのちょっと違う売り込む進め、
1:29:26	また改めて告知すると考えてございます。以上でございます。
1:29:33	規制庁畑です。御説明理解しましたので、4日の日にね、しっかりと説明の準備のほう、お願いします。
1:29:43	以上です。
1:29:49	はい。
1:29:55	規制庁紙ですか。よろしいですか。
1:29:59	規制庁繋がるです
1:30:02	冷却塔たかもしれないんですけども、直下ではなく、設計モデルにオープン等はいっかけて評価をして、それを
1:30:13	決算結果示すみたいな話が選手
1:30:16	もう
1:30:17	市会合の日前のヒアリングS話があって、資料を先週の1日今週ヒアリングをやるっていうのは当然やるって話があったと思うんですけどそれってどうなっちゃってるんでしょうか。
1:30:31	はい、原です。

1:30:33	おっしゃる通りマックスがやっぱりタナカに輸送車両ました。ちょっと口にしたものにつきましても早いため、確認すると、非常に根幹的匹。
1:30:49	いや、もう説得力武部しろって、
1:30:54	そもそもですねあの期間としてはどちらな事務局案ですけども、こちらはLCシステム系、こちらでてくるんですけども、背ベースもある。
1:31:10	あるうち、
1:31:12	ちょっと研修やる。
1:31:16	設計になると、ヒアリング幾つですね、例えば今できるかと考えたんですが、そこはちょっとうちの娘ので説明はちょっとまだ
1:31:32	私できる状況になってはとところだと思います。以上です。
1:31:42	規制庁繋がるですと、今の話ですと、なかなか説明できないって、
1:31:48	言葉使ってるような考え方辞めてさっき意見っていうあるそういう方針になったと。
1:31:57	例えばです。
1:32:00	そう。
1:32:02	理解いただいて、
1:32:05	です。
1:32:08	規制庁妻ですはい、わかりました。私からは以上です。
1:32:16	規制庁上出です。
1:32:19	ちょっと会合資料の準備に話を戻してしまうんですけど。
1:32:24	最初飛ばしさん説明された地盤モデルのほうは、
1:32:31	つつ自戒を
1:32:34	総括的な考え方と、あと評価結果みたいなものが出てきて、それは評価は時間かかるので多分 19 日に最初の資料ということだったと思うんですけど。
1:32:50	あまり評価結果の数字を見てどうこうするようなものでもないと思っていて大事なものは、その総括的な考え方を整理してどうなるかっていう話だと思うんですけど。
1:33:05	その部分だけでも、4 日の日の竜巻系統。
1:33:12	款の資料に合わせて示せないかというところなんですけど。
1:33:19	どうでしょうか、準備できますか。
1:33:27	よろしゅうございますねもともと皆さんの施設低レベル先発的な話といったところに行きますと、そのための一番上の設定に関しましては、ちょっと今日分析で欲しいといったところも含めて、お前に関しましては職としまして広域地盤モデルっていったところで御説明

1:33:47	でも、本質ではその考え方に基づいて今回としまして、率直に切り換えたつちゆうところへ今までの設定も図っていくといったところで考えてございますが、少しこれもすでにと同じような形になるかと思うんですけども。
1:34:06	する部分は事前に予測関係に飛ばないと、この部品を渡しするというような
1:34:14	考え方でよろしいか。
1:34:16	ただでしょうか。
1:34:17	規制庁上出です。そちらの会合資料のイメージがあまり私も使う目ってないんですけど、恐らくはまた1ページ、全体的な考え方みたいなものがこうあって、正の設計方針ですかね、ある程度、
1:34:33	ロジカルにまとまったようなものがあり、そんなと何ページかにわたって、実際の結果は少しついてくるっていうイメージを私はしているんですけど、その考え方の部分を
1:34:49	スライドまず出してもらって、の部署のページは項目だけ入れても、口頭でおって出しますっていう話でもいいんですけどその前段部分というか、説明の部分をどう、どういうことを
1:35:05	介護で説明するのとしたいと考えているのかと。
1:35:08	いうことを説明してもらいたいんですけど、伊藤は伝わりますかね。
1:35:16	を通しまして、自治会の考え方もおっしゃってたところでちょっと卸も考えていましたので、その全体で今進めて、一番上の設定をしたところで、一番であって、結局、少しテントのみたところで今考えてございますので、
1:35:34	いうアプローチでしっかり端的には落としたベースの改善として次回以降の印象ですね、御説明させていただきたいというふうなミッションだと。
1:35:47	少し動向目標で作成させていただいて、確認ちょっとさせていただくっていうのが地方の詰めさせていただきたいというふうに思います。
1:35:59	はい規制庁上出ですよろしくお願いします4日が
1:36:03	1枚だけなので、
1:36:07	6日の夕方じゃさすがに困りますけど、いつかはじゃ駄目だと言うつもりもないので、ちょっとご検討ください。
1:36:17	もしございましたありがとうございますかAO作業も含まれているところでメールをなぜ向かいつつ可否もう少し出せるような形のところで、資料のほうに駐車していただきまして1月から私とこの菱させていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
1:36:34	規制庁上出です。よろしくお願いします。あとあの全体のスケジュール、本日提出いただいたと思うんですけど。

1:36:44	8月10日の週は10日に会合経営の話をやはりさらに中1日も補足説明資料やるってその2日体制ってということなんですかね。
1:37:05	はい。
1:37:15	してございますキャッシュバースクリーン室もしくは脱着から標高貯金関係あるところの写真で11日昼勤退分娩地方紙全部答弁が少し減らしていた人って多分少しここを
1:37:36	明日のところが、
1:37:39	規制庁上出です。
1:37:43	11日って起電関係の
1:37:47	基本方針関係を
1:37:50	やるんでしたっけ。
1:37:53	昨日出てきた金機能ですね、7月27日付の
1:37:59	条文ごとのヒアリングスケジュールっていうやつと、第6条の別紙1から5bar投函リバイス版が出てくるので。
1:38:09	それをあれですか11日にもヒアリングしちゃおう。
1:38:14	ということなんですか。
1:38:16	本件も聞く定数すみません、ちょっと言い方が
1:38:20	結果11日に設定させていただいたのが当期伝聞の補足説明資料ですね。
1:38:29	こちらのほうを11日にやらせていただけたらってところ。
1:38:34	スケジュールのほうから設定いただいております。
1:38:39	規制庁上出です。
1:38:43	あまり起電そうなるそうですね、起電と分3個ぐらいしかなくて、
1:38:49	ちょびつとなので別に10日なり11日なり、合わせてやっちゃえばいいんじゃないかと思えますけどそれはあれですけどそのスゴウでも2日分けないということですかね。
1:39:05	ほか、
1:39:10	ほか的データ蓄積ございますとそこの企業の方と調整した上で、どちらか1日で実施するように見直させかけたいと思います。
1:39:22	はい規制庁上出です。
1:39:25	そちらの見込み値としても10日は、なんて結構盛りだくさんでっていう話であれば別に別々にするのも呼ぶ側溝ではないんですけど、ちょっとまだ実態が私の見積もりが掴めてないので、
1:39:46	簡単に追われるんであればとするとところ少し調整をお願いします。
1:39:55	地区定数了解いたしました。
1:40:00	規制庁上出です。ほか規制庁かはまた

1:40:06	事業者が起こら全体通して何かあります。
1:40:16	規制庁疲れ定数とですね前回の審査会合のときに、すごく押せ押せになって費用が出てくるのが直前でヒアリング食前みたいな形でヒアリング会合の資料も、
1:40:30	直前でかったみたいなことがあって、非常にそのスケジュール管理というか、
1:40:35	日程調整がうまくいってなかったっていうのは、前回の安定センターと違ってます。今回8月の会合について同じことにならないように、事業者においてしっかり準備して一滴校正した上でヒアリング等資料用意していただきたいと思いますがいかがでしょうか。
1:40:55	どうでしょうか指摘をいたしまして、1人晴天として前回道路認識してございますのでそれは津金さんからオオツカがあったというちょっと示してくれピッチとして、
1:41:11	基準紙用いささせていただきますしてカリゴメ取り組まさせていただきますと思います。よろしく願いいたします。
1:41:18	規制庁繋がるですの介護のありきではなくて、あくまでそのしっかりした資料作りを持って説明ができる状態で、左には介護臨んでいただかないと、結局出戻りがスゴウてしまうますのでその辺をしっかり
1:41:35	やっていただきたいと思います。私から以上です。
1:41:39	会社カワラサキいたしました。
1:41:49	規制庁上出です。ほかよろしいですかね。
1:41:55	あとなければ長時間になってしまいましたが、これで本日のヒアリングを終了しようと思います。お疲れ様でした。
1:42:08	話したらっしゃって、
1:42:12	はい。